

熊本県のがん登録

—平成18年—
[2006年]

(第12報)

平成23年6月

熊本県健康福祉部健康局健康づくり推進課

はじめに

熊本県では、昭和 55 (1980) 年以降、がんによる死亡が死因の第 1 位となっており、平成 21 (2009) 年におけるがん死亡者数は 5,228 人で、総死亡者数 18,505 人の 28.3%を占めています。

がん対策については、平成 19 年 4 月に「がん対策基本法」が施行され、熊本県においても、平成 19 年 11 月に「熊本県がん対策推進計画」を策定し、平成 22 年 1 月からは、より具体的な対策を定めた「熊本がん対策アクションプラン」に基づき、対策の充実を図っているところです。

がん対策の企画や評価に際しては、がん罹患等の実態の把握が必要であり、本書「熊本県のがん平成 18 年 (2006)」は、熊本県が、がん診療連携拠点病院をはじめとする県内外の約 60 医療機関の協力を得て実施する「熊本県地域がん登録事業」における平成 18 (2006) 年のがんの罹患統計を報告するものです。

本県では、地域がん登録の全国標準システムである「地域がん登録標準データベースシステム」を平成 19 年 12 月から導入しておりますが、「2006 年版全国がん罹患モニタリング集計」においては、“地域がん登録室精度の全国基準”となる DCO(がん罹患者中死亡診断書以外の情報がない割合)が 20%以下をクリアし、地域比較が可能な一定水準に達したところです。今後も、関係機関の協力を得て、さらに精度を向上させ、がん対策に活用できるよう努めていきたいと存じます。

最後になりましたが、本事業に多大な御協力をいただいております各医療機関及び健診機関等の関係者の皆様に厚くお礼を申し上げますとともに、今後ともなお一層のご協力を賜りますようよろしく申し上げます。

平成 23 年 6 月

熊本県健康福祉部健康局健康づくり推進課長 佐藤 克之

熊本県のがん登録 2006(平成 18 年)

目 次

登録資料と方法

熊本県地域がん登録の概要	1
用語の定義	2
人口統計と死亡統計	4
悪性新生物の分類と病期分類	5
罹患数の集計方法と登録精度指標	8

統計編

最新がん統計	10
罹患の概要	10
年齢別に見たがんの概要	11
熊本県のがんの罹患の特徴	16
発見経緯	17
病期	18
初回治療の方法	19
死亡の概要	36
年齢別に見たがんの死亡	37
熊本県のがんの死亡の特徴	39

参考資料	43
付表 1 がん罹患数および罹患率；詳細部位別、性別	44
付表 2 がん死亡数及び死亡率；詳細部位別、性別	46
付表 3 - A 受療割合詳細（%）；部位別 上皮内がんを除く	48
付表 3 - B “ 上皮内がんを含む	49
付表 4 - A 医療圏別、保健所別罹患数；部位別、性別 上皮内がんを除く	50
付表 4 - B “ 上皮内がんを含む	51
付表 5 - A 市区町村別罹患数；部位別、性別 上皮内がんを除く	52
付表 5 - B “ 上皮内がんを含む	54

熊本県地域がん登録

熊本県地域がん登録事業実施要領	56
熊本県地域がん登録事業に係る登録情報の保護及び管理規程	58
熊本県地域がん登録事業に係る情報の提供に関する規程	60
熊本県地域がん登録事業 協力医療機関（2006 年）	62

登録資料と方法

熊本県地域がん登録の概要

熊本県地域がん登録は、熊本県が実施主体となり、平成 5（1993）年に開始したもので、熊本県におけるがん患者の発症、死亡及び治療状況等のがんに関する情報を収集することにより、熊本県のがん対策の効果的な推進に寄与することを目的としている。

開始当初は、熊本県健康センター内に中央登録室を設置していたが、平成 14（2002）年度から、熊本県庁健康福祉部健康増進課内に移転し、現在は健康福祉部健康局健康づくり推進課内で事業を実施している。

平成 19 年 12 月から、第 3 次対がん協会総合戦略研究事業「がん罹患・死亡動向の実態把握の研究」班（祖父江班）が提供する地域がん登録標準データベースシステムを導入しており、標準作業手順に基づき、情報の受理からデータ集約の一連の作業を行っている。

がん情報の収集

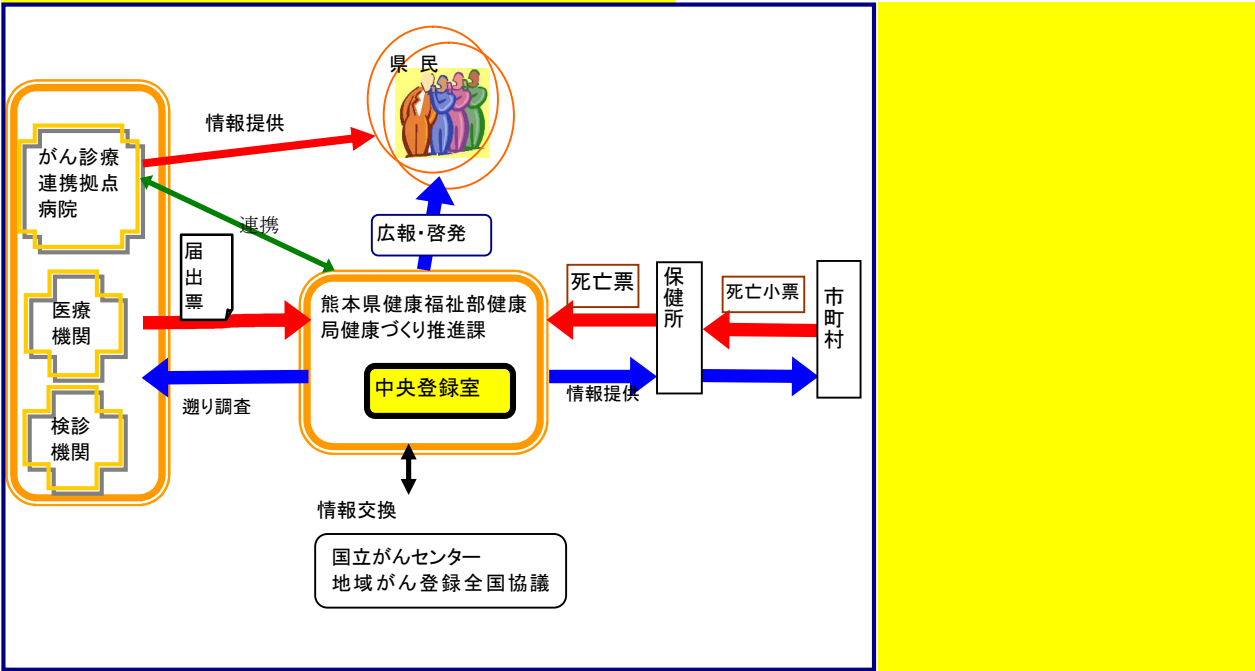
熊本県内及び近隣県の医療機関は、新たに悪性新生物を診療した場合、「熊本県悪性新生物届出票」により、中央登録室に届け出る。

県内の保健所は、目的外使用の承認に基づき、人口動態調査死亡小票を複写し、中央登録室へ移送する。

中央登録室は、①届出票の内容を整理し、登録する。②死亡小票の内容を、整理し、既登録データと照合する。③がんによる死亡で、一定期間届出のない症例について、死亡診断書を作成した医療機関に提示し、届出を促す調査（遡り調査）を実施し、結果を登録する。

届出票の主な収集項目は、個人識別項目（漢字姓名、生年月日、性別、住所）、腫瘍情報（診断日、部位、病理組織型、病期）、治療情報（治療方法、転帰、死亡日）である。

図 A 事業概要図



用語の定義

罹患 (incidence)

がん罹患数とは、ある集団で一定期間に新たに診断されたがんの数のことである(再発を含まない)。

罹患率 (incidence rate)

がん罹患率とは、罹患数を登録対象地域の人口(観察人数)で割ったものであり、通常は1年間の10万人あたりの罹患数で表現される。つまり、 x 年のある地域の10万人あたりのがん罹患率は、 x 年に新たに診断されたがんの数 $\div x$ 年の観察人数(人口) $\times 100000$ である。罹患率は、当該人口集団の x 年におけるがん罹患のリスクを表す。

観察人数 (population at risk)

地域がん登録で罹患率を計算する際の分母となる観察人数とは、罹患数を実測した登録対象地域の人口であり、その地域の年中央人口を分母とする。登録対象に外国人を含まない場合は、日本人人口を用い、含む場合は総人口とする。通常は分子となる罹患数に在日外国人を含むので、総人口を用いる。

年齢階級別罹患率(age-specific rates)と粗罹患率(crude rate)

年齢階級別の罹患数を対応する年齢階級の人口で除すと、年齢階級別罹患率となる。年齢の区分は、0-4、5-9、10-14、…、80-84、85+歳の5歳区分18階級とすることが多いが、集計の目的に応じて区分を変えることもある(0歳と1-4歳を別々に計算する場合や、15歳区分とする場合など)。がんの多くの部位では、高齢者ほど罹患率が高くなる。全年齢階級の罹患数を全年齢階級のその年の人口で除した罹患率を粗罹患率という。

年齢調整罹患率(age-standardized rates)

地域がん登録で罹患率を計算する目的のひとつは、得られた罹患率を他地域や国全体、あるいは、他国の罹患率と比較すること、年次推移の観察を行うことである。

比較対象間の人口構成が異なっている場合、粗罹患率による比較では解釈が困難である。例えば、異なる二つの地域の年齢階級別罹患率が全く同じ場合でも、がん罹患率が高い高齢層に人口構成が偏っているほど、粗罹患率は大きくなる。そこで、他の地域のがん罹患率と比較する時や、同じ地域でがん罹患率の動向を観察する時には、異なる人口構成を調整した(人口構成の違いを取り除いた)罹患率、つまり年齢調整罹患率を用いて比較を行う。ただし、年齢調整罹患率は、比較対象地域が多い場合には簡便で解釈しやすいが、あくまでも要約値である。詳細な比較を行う場合には、年齢階級別罹患率を観察すべきである。

年齢調整罹患率には、計算したい地域の人口の構成が基準(標準)人口(standard population)と同じであると仮定して算出する直接法(direct method)と、基準(標準)人口集団での年齢階級別罹患率を用いて計算する間接法(indirect method)がある。

1)直接法

比較する対象間で年齢構成に偏りがある場合、基準とする集団の人口構成と同一であると仮定した場合の仮の率を計算して比較する。基準とする集団を基準(標準)人口という。

直接法で年齢調整罹患率を計算する際の基準(標準)人口は、比較する目的によって選ぶ。国内の他地域との比較や年次推移の観察には「昭和 60 年モデル人口」を、世界各国との比較には「世界人口」を用いる。年齢調整罹患率は人口 10 万対で表される。

2)間接法

間接法により得られる値は、年齢調整罹患率ではなく、期待値と観測値の比である。

対象とする地域(例えば市町村)の年齢階級別罹患率が、比較しようとする集団(例えば県全体)の年齢階級別罹患率と同じと仮定した場合の罹患数(期待罹患数)を計算し、実際に観察された罹患数(観察罹患数)との比[標準化罹患比(SIR): standardized incidence rate]を求めて比較する方法である。対象とする地域の年齢階級別罹患率がわからないが、人口構成が判明しており、観察罹患数が得られている場合にも SIR を計算することができる。

この方法は、人口規模の小さい集団(市町村や医療圏など)の罹患を、全県など基準とする集団と比較したい場合に用いることが多い。人口規模の小さい集団で年齢階級別罹患率を求めると偶然変動により値が安定せず、偏った値になる可能性が高いからである。

SIR が 1 の場合は、期待罹患数と同じ、つまり比較集団と同じ、1 より大きい場合は比較集団よりもがん罹患が多く、1 より小さい場合は、がん罹患が少ないことを表す。

間接法による標準化のための期待値の計算は、対象集団の人口構成に依存しており、重み付けが対象集団間で異なる。従って、対象集団の SIR は、基準とする集団と比較はできるが、対象集団同士の比較は厳密にはできない。対象集団間での比較は、対象集団と比較集団の年齢階級別罹患率の比が全年齢階級で同じとの仮定のもとで可能である。

累積罹患率(cumulative incidence rates)と累積罹患リスク(cumulative incidence risk)

累積リスクとは、他の疾患で死亡しないと仮定した場合の、ある年齢区間(通常 0-74 歳)において個人ががんに罹患するリスクである。

累積罹患率は、年齢階級別罹患率の合計値であり、年齢階級別人口が同じ場合の直接的な年齢調整罹患率であると解釈できる。また、累積罹患率はその値が十分小さいとき(例えばがんの罹患率)は、累積罹患リスクとほぼ同様の値となる。

累積罹患率は、個人が一定の年齢内にがんを患う危険度を表す「割合」であり罹患する確率である。通常パーセンテージで表す。

累積罹患率は、(1)計算に基準(標準)人口を選択する必要がない、つまり基準(標準)人口による重み付けの影響を受けない、(2)異なる年齢階級の累積罹患率を求める場合は率同士を足すことができる(0-74 歳の累積罹患率 = 0-39 歳の累積罹患率 + 40-74 歳の累積罹患率)、(3) $1 - \exp(-\text{累積罹患率})$ の式により、簡単に累積罹患リスクが求められる、という利点がある。

死亡率・年齢調整死亡率

がん罹患は、がんという事象の発生率である。死亡も同様だがんによる死亡という事象の発生率である。したがって、がん死亡率(mortality rates)・年齢調整死亡率(age-standardized mortality rates)・標準化死亡比 SMR (standardized mortality ratio)・累積死亡率(cumulative mortality rates)・累積死亡リスク(cumulative mortality risk)の計算の方法はがん罹患率・年齢調整罹患率と同様である。

人口統計と死亡統計

人口

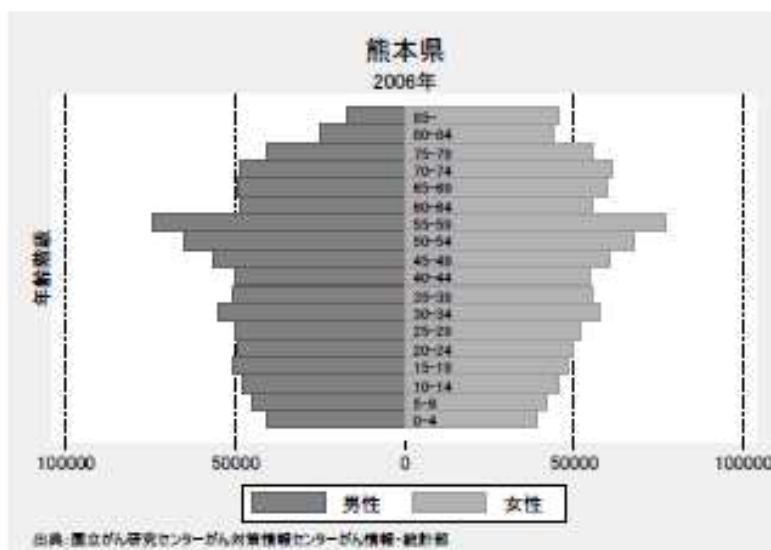
率の算出には、国立がん研究センターがん対策情報センターが作成した 2006 年都道府県別人口データの日本人人口を用いた。この人口データは、1975 年～2005 年の 5 年毎の国勢調査による都道府県別性・年齢別人口と都道府県別出生数を用いて、各年の都道府県×性・年齢別人口を数学モデルに基づいて外挿して求めたものである。本人口に関する詳細は、国立がん研究センターがん対策・情報センター地域がん登録の技術支援のページ「地域がん登録集計用人口ファイル」を参照されたい。 <http://ncrp.ncc.go.jp>

死亡

* データソース 人口動態調査（死亡）

図B 2006年熊本県人口と人口構造（総人口）

年齢(歳)	男性	女性
0-4	40,951	38,905
5-9	44,757	42,238
10-14	48,077	45,380
15-19	50,632	48,359
20-24	49,464	49,598
25-29	50,311	52,354
30-34	55,213	57,972
35-39	50,642	55,871
40-44	50,231	55,232
45-49	56,351	60,414
50-54	64,880	67,752
55-59	74,153	76,868
60-64	48,840	55,396
65-69	48,997	59,976
70-74	48,160	61,467
75-79	40,457	55,398
80-84	24,617	44,362
85以上	16,689	45,274
不明	0	0
合計	863,422	972,816



悪性新生物の分類と病期分類

情報収集と集計対象

情報収集対象は、悪性新生物（頭蓋内の新生物は良性及び性状不詳を含む）とした。また、死亡票のみで集計される腫瘍は、死因に関わらず悪性新生物又はその疑いの記載のあったもの、並びに性状不詳の新生物を死因とする記載のあったもの（部位が脳、肝、膵、腎、膀胱、肺が多い）のいずれかに該当するものとした。上皮内がんについては、原則全部位を登録している。

部位区分と組織区分

罹患登録対象は、ICD-O（International Classification of disease for Oncology）に従っている。形態分類については、ICD-O-3を適用している。

多重がんの判定基準

多重がんとは、一人の患者に発生した複数の原発性悪性腫瘍のことをいう。地域がん登録では、原発性悪性腫瘍を別々に登録し、各々を罹患数として計上する。罹患数は、患者数ではなく、原発性悪性腫瘍の数である。重複がんともいう。そのために、共通の多重がんの判定基準が必要となる。

2004年、IARC/IACRから多重がんの判定規則の改訂版が出され、我が国でもこのルールを、地域がん登録の標準方式に採用することが決まった。IARC/WHOの判定規則は、同一患者に複数件存在する届出票・死亡票を原発性悪性腫瘍単位にまとめる集約時における多重がんの判定規則と、異なる集団（他地域の登録データ）における発がんリスクや予後と比較するための罹患・生存率集計時に適用される規則からなる。

集約時における多重がんの判定規則(Recording rule)

1. 多重がんを判定する際、時間の関係は問わない。すなわち、同時性・異時性を考慮する必要はない。但し、我が国の固有ルールとして、ルール7に示す例外を設ける。
2. 一方が他方の進展・再発・転移によるものではない。
3. 一つの臓器、あるいは組織に発生した腫瘍は、一腫瘍とみなす。多重がん判定の目的上、いくつかの部位群に関しては、単一部分とみなす。表Aにそれを示す。
多発がん（同一部位に発生し、明らかに連続性を欠く複数の腫瘍：膀胱がんなど）は、一つの腫瘍としてカウントする。
4. 以下の場合には、ルール3を適用しない。
 - 4.1 多くの異なる臓器を侵す可能性のある全身性（多中心性）がんでは、1個のみカウントする。カポジ肉腫や造血臓器の腫瘍がこれに該当する。
 - 4.2 組織型の異なる腫瘍は（たとえそれらが同一部位に同時に診断された場合でも）多重がんともみなされるべきである。
同一部位に発生した複数の腫瘍の組織型が表Bの一つの組織型群に属す場合は、高い数字のICD-O-Mを用いて単一腫瘍として登録する。
複数の組織型群に属す場合は、たとえ同一部位であっても異なる組織型と考え、複数の腫瘍としてカウントする。非特異的な組織型（組織型群5, 12, 17）に関しては、特異的な組織型の腫瘍が存在すれば、非特異的な組織型は無視し、特異的な組織型を登録すべきである。
5. 乳房など両側臓器の左右に別々に診断された同じ組織型の複数の腫瘍は、一方が他方の転移であるという断りがない限り、それぞれ独立して登録すべきである。但し、下記腫瘍が左右に診断された場

合は、両側性の単一腫瘍として登録する。

卵巣腫瘍（同一組織型）

腎臓のウィルムス腫瘍(腎芽腫)

網膜芽細胞腫

6. 大腸（C18）と皮膚（C44）の異なる4桁部位に発生したがんは、それぞれ独立して登録すべきである。

多重がん登録に関する我が国の独自ルール

7. 同一部位、同一組織の上皮内がん（CIS ; Carcinoma in Situ）から、一定期間経過した後浸潤がんとなった場合、1年未満であれば単一がんとして浸潤がんのみを登録するが、1年以上の間隔がある場合は、上皮内がんと浸潤がんの重複がんとして別々に登録する。子宮がん、膀胱がんなどによくみられる。注意すべきは、後発の浸潤がんが再発がんとして診断された場合にも適用される点である。

罹患・生存率集計時に適用される IARC/WHO の判定規則 (Reporting rule)

基本的に、集約ルールと同じであるが、以下の点で集約ルールと異なる。

1. 左右臓器に発生した同一組織型の腫瘍は、一腫瘍とみなす。
2. 大腸（C18）と皮膚（C44）の異なる4桁部位に発生したがんも、同一組織型であれば一腫瘍とみなす。
3. 上記集約ルール7. の関係より、同一部位、同一組織の上皮内がんと浸潤がんの重複症例については、後発の浸潤がんのみとする。

表 A 多重がんの判定において、1つの部位と考える部位群

ICD-0 部位コード	部位	*	
C01	舌基底部		* 診断時期が異なれば、最初に診断された部位をコードするが、診断時期が同じ時は、ここに書かれたコードを用いる。
C02	舌のその他及び部位不明	C02.9	
C00	口唇		C06.9
C03	歯肉		
C04	口腔底		
C05	口蓋		
C06	口腔、その他及び部位不明		
C09	扁桃		
C10	中咽頭		
C12	梨状陥凹（洞）		
C13	下咽頭		
C14	その他及び部位不明の口唇、口腔及び咽頭		
C19	直腸 S 状結腸移行部		C20.9
C20	直腸		
C23	胆嚢		C24.9
C24	その他及び部位不明の胆道		
C33	気管		C34.9
C34	気管支及び肺		
C40	四肢の骨、関節及び関節軟骨		C41.9
C41	その他及び部位不明の骨、関節及び関節軟骨		
C65	腎盂		C68.9
C66	尿管		
C67	膀胱		
C68	その他及び部位不明の泌尿器		

表 2 Berg の組織型群(多重がんの判定において、異なる組織型と考える組織型群)

1	扁平上皮癌	8051-8084, 8120-8131
2	基底細胞癌	8090-8110
3	腺癌	8140-8149, 8160-8162, 8190-8221, 8260-8337, 8350-8551, 8570-8576, 8940-8941
4	その他の明示された癌腫	8030-8046, 8150-8157, 8170-8180, 8230-8255, 8340-8347, 8560-8562, 8580-8671
5	詳細不明の癌腫	8010-8015, 8020-8022, 8050
6	肉腫及びその他の軟部組織の腫瘍	8680-8713, 8800-8921, 8990-8991, 9040-9044, 9120-9125, 9130-9136, 9141-9252, 9370-9373, 9540-9582
7	中皮腫	9050-9055
8	骨髄性悪性腫瘍	9840, 9861-9931, 9945-9946, 9950, 9961-9964, 9980-9987
9	B 細胞性悪性腫瘍	9670-9699, 9728, 9731-9734, 9761-9767, 9769, 9823-9826, 9833, 9836, 9940
10	T 細胞、NK 細胞性悪性腫瘍	9700-9719, 9729, 9768, 9827-9831, 9834, 9837, 9948
11	ホジキンリンパ腫	9650-9667
12	肥満細胞性悪性腫瘍	9740-9742
13	組織球及び副リンパ球様悪性腫瘍	9750-9758
14	詳細不明の血液腫瘍	9590-9591, 9596, 9727, 9760, 9800-9801, 9805, 9820, 9832, 9835, 9860, 9960, 9970, 9975, 9989
15	カポジ肉腫	9140
16	その他の明示された腫瘍	8720-8790, 8930-8936, 8950-8983, 9000-9030, 9060-9110, 9260-9365, 9380-9539
17	詳細不明の悪性腫瘍	8000-8005

病気分類

進行度の記載には種々の規約があるが、地域がん登録では、米国カリフォルニア州腫瘍登録室と米国立がん研究所、遠隔成績課 End Result Section が作成した分類を参考に、「地域がん登録」研究班が、限局、所属リンパ節転移、隣接臓器浸潤、遠隔転移の 4 病期に改変したもの（「進展度」）を用いる。ただし臨床では、UICC による TNM 分類や各学会・研究会による「がん取り扱い規約」の進行度分類が用いられるので、「進展度」と TNM 分類、「がん取り扱い規約」による分類との関係を中央登録室にてチェックしている。なおいずれの病期でも、治療前に得られた情報（臨床的検索、画像診断、内視鏡検査、生検、外科的検索、等）に基づき実施するもの（治療前臨床分類）と、手術後の病理組織学的検索で得られた知見により補足修正するもの（術後病理組織学的分類）の 2 つがあるが、地域がん登録では、術後の病理組織学的分類を優先して登録する。

罹患数の集計方法と登録精度指標

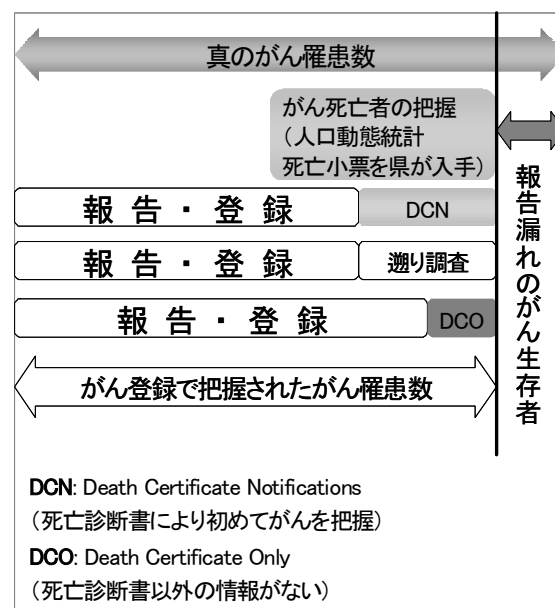
罹患数の計測方法

地域がん登録では、医療機関からの報告・登録情報に、人口動態統計（死亡診断書）で把握されたがん死亡情報を照らし合わせて、医療機関からの報告・登録漏れ（DCN）を把握する。DCN については、死亡診断医療機関に報告を依頼する（遡り調査）。回答を得られなかったがん死亡の数（DCO）と、報告により把握されたがんの数とをあわせて、罹患数とする。

国際ルールでは、罹患年として、報告・登録分では診断年、DCO では死亡年を用いる。DCN が多い場合、遡り調査により診断年が死亡年と異なることが確認された報告・登録分を診断年で集計すると、集計可能な罹患年と暦年の差が大きくなる。我が国では適時に配慮し、慣習的に、DCN では死亡年を罹患年として罹患集計する。

罹患集計の実施時期より 3 年以上過ぎると、DCN について死亡年を用いた罹患数と診断年を用いた罹患数との差がほぼなくなる。

図 C 罹患数の計測方法



罹患数と精度指標

地域がん登録が医療機関からがんの診断情報の報告を得る仕組みは千差万別であり、報告・登録された情報の質や患者の網羅性には大きな開きがある。報告漏れや報告間違いが多いと、集計された罹患数は、真の罹患数を少なく見積もるのみならず、真実からかけ離れた部位分布や年次推移を示す危険が高い。そのため、罹患数には、ここに示す精度指標を必ず一緒に示すことになっている。精度が低い場合、罹患数の解釈に注意を払う必要がある。

地域がん登録の登録精度の評価は、①完全性（completeness：届出精度の指標）、②妥当性（validity：診断精度の指標）などを用いて行われる。

届出(量的)精度の指標

対象地域の実際の罹患数のうちのどれだけが登録されているか、すなわち登録の完全性を計測する指標として、①死亡診断書の情報により初めて把握されたがん（DCN、death certificate notification）の割合、②死亡診断書の情報のみで登録されているがん（DCO、death certificate only）の割合、③罹患数と死亡数との比（I/M、incidence/mortality 比）が採用されている。

がん罹患し、生存中である報告漏れ患者は、罹患数の計上より欠落する。DCN が多い場合、報告・登録漏れの多いことが類推され、特に生存率の高い（よい治療法のある）部位では罹患数の過小評価が示唆される。生存率の低い部位では、報告・登録漏れがあっても、死亡により人口動態統計で把握されるため、計測された罹患数と真の罹患数の差は小さいと推測できる。

DCO が多いと、DCN はそれ以上に多く、完全性は低い。逆に、DCO が少ない場合は、それで完全性が高いと評価できない。DCN に対して熱心に遡り調査を実施すると、DCO は少なくなっても、報告漏れのがん生存者の把握には直結しない。

I/M 比について、がん患者の生存率の逆数（例えば、生存率 50%では、2）と比較して、I/M 比が

低ければ、罹患の把握漏れが示唆される。逆に、I/M比が高すぎる場合、照合の漏れ（同一人物が別人として登録されている）、あるいは、多重がんの判定違い（同一腫瘍が多重がんとして登録されている）可能性を検討しなければならない。

国際水準として、全部位のDCOは10%未満が望ましいとされている。全部位のI/M比は、我が国の全がん生存率を考慮すると、全部位で1.8~2.0程度が適切と推測される。

診断(質的)精度の指標

がんの診断は、最終的には病理組織診断による。そこで、組織診の裏付けのある患者の割合（histologically verified cases, HV）をもって、がん登録の診断（質的）精度の一指標とする。顕微鏡的に確かめられたもの（microscopically verified cases, MV）の割合という場合には、組織診の他に、細胞診で裏付けられた例も含まれる。組織診実施の有無は、がんの原発部位のみならず、転移部位について実施された場合も含めて算出する。また、造血組織のがんの場合には、骨髓像の検査を組織診とし、末梢血液の検査を細胞診として扱う。

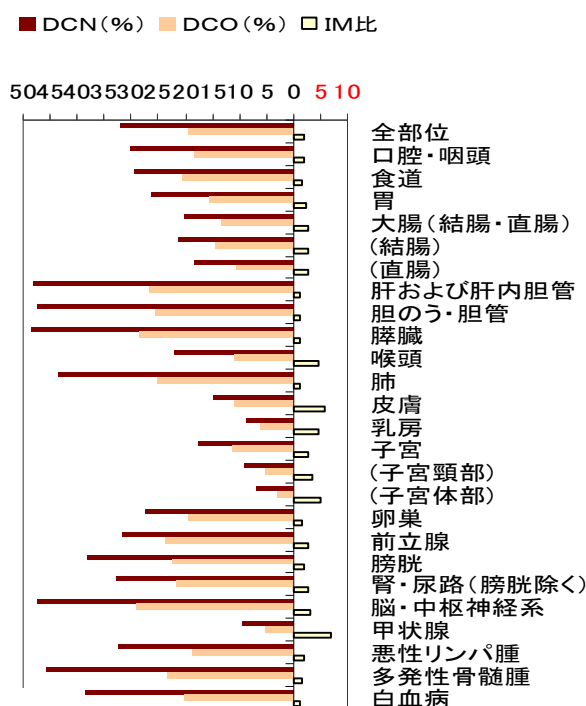
届出票のない患者は、組織診が行われているかどうか明確でない。したがって、届出の精度が不十分な時は、届出票のあるものを分母として観察する。罹患者を分母とする場合には、死亡診断書の情報のみのがんについても、死亡診断書の記載内容から組織診の行われたことが明らかな場合には、これを計上する。

本報告書の精度指標

図Dに部位別のDCNの割合（%）、DCOの割合（%）、I/M比を示した。

図D 2006年部位別登録精度（表8-A、表1及び表9から作成）

部位	DCN(%)	DCO(%)	I/M比
全部位	32.1	19.4	1.9
口腔・咽頭	30.3	18.3	2.1
食道	29.5	20.5	1.6
胃	26.4	15.8	2.3
大腸(結腸・直腸)	20.3	13.2	2.7
(結腸)	21.2	14.4	2.7
(直腸)	18.4	10.6	2.8
肝および肝内胆管	47.9	26.8	1.3
胆のう・胆管	47.2	25.5	1.4
膵臓	48.4	28.7	1.2
喉頭	22.2	11.1	4.5
肺	43.4	25.2	1.4
皮膚	15.0	10.9	5.7
乳房	8.7	5.9	4.6
子宮	17.4	11.4	2.8
(子宮頸部)	9.1	5.2	3.4
(子宮体部)	6.7	3.0	5.0
卵巣	27.5	19.3	1.7
前立腺	31.7	23.8	2.7
膀胱	38.3	22.6	2.1
腎・尿路(膀胱除く)	32.9	21.7	2.6
脳・中枢神経系	47.2	29.2	3.0
甲状腺	9.6	5.3	7.1
悪性リンパ腫	32.3	18.5	1.9
多発性骨髄腫	45.6	23.3	1.4
白血病	38.5	20.2	1.3



* 参考) 熊本県がん登録 DCN・DCOの推移

年	DCN割合(%)	DCO割合(%)
2003	34.6	34.6
2004	34.1	23.6
2005	34.6	24.7
2006	30.7	18.6

統計編

【 最新がん統計 】

罹患の概要

■最新集計について

集計の期間

罹患年月日が平成 18（2006）年 1 月 1 日から 12 月 31 日の間の 1 年間。
過去の罹患年についても再集計。

集計時期

平成 22 年 10 月現在

罹患年月日の決め方

- ① 届出による登録例は初めて当該がんと診断された年月日を罹患年月日とする
- ② 届出がなく、死亡小票の写しによってがん罹患が判明した例は、死亡年月日をもって罹患年月日とする

集計の対象

- ① ICD-0-3 分類の性状 2（上皮内）、3（悪性、浸潤性）で示される新生物
- ② DCO 例については、①に加えて、ICD-0-3 分類の性状 1（良性・悪性の別不詳：例 悪性の明示のない〇〇腫瘍）で示される新生物による死亡の記載があったもの（部位が脳、肝、膵、腎、膀胱、肺が多い）。

精度指標(上皮内がんを含む)

DCN：30.7%

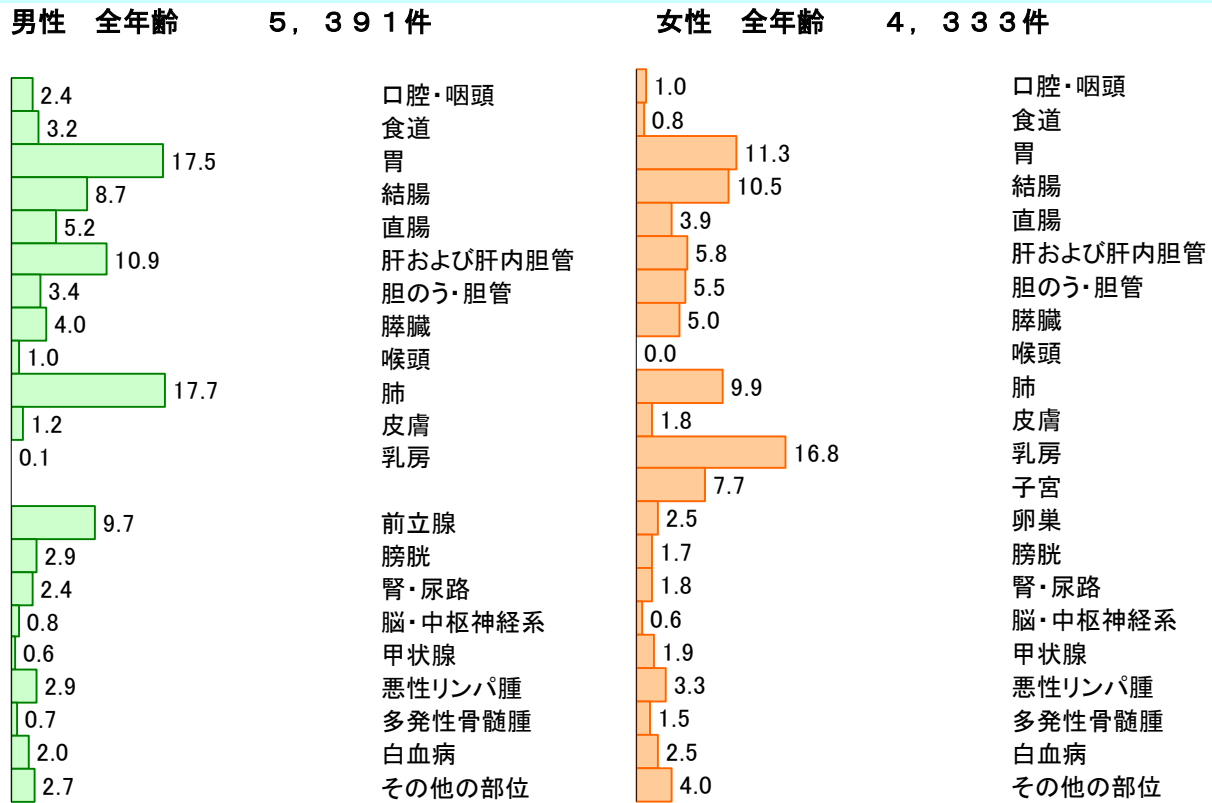
DCO：18.6%

I/M：1.99

■ 罹患の概要

2006年熊本県において、男性延べ5,391件、女性延べ4,333件の、合計延べ9,724件のがんが、新たに診断された。男性で最も多いがんは肺がんであり、胃、大腸、肝および肝内胆管、前立腺と続く。女性で最も多いがんは乳がんであり、大腸、胃、肺と続く（図1）。

図1 部位内訳 (%) (表1-Aから作成)



年齢別に見たがんの罹患

年齢別にみると、男女ともに、2006年に新たに診断されたがんの2/3以上が65歳以上だった。一方、働き盛りの40-64歳の年齢層は、男性で2割、女性で3割を占めている（図2）。

女性の40-64歳のがんが多いのは、この年齢層の乳がんが多いためである。また、女性の15-39歳のがんが男性よりも多いのは、この年齢層の子宮頸部がんと乳がんが多いためである（図3）。

ほとんどの部位のがんは、男性が女性よりも罹患率が高く、男女とも年齢が高くなるほど罹患率が高い。

年齢階級別罹患率をみると、男性では、胃がんは55歳以上で、肺がんと前立腺がんは60歳以上から急激に多くなる。女性の乳がんは、30歳以上から増え始め、45-49歳で最も多い。女性の頸がんは、45歳未満で多いが、その多くは上皮内がん（早期がん）である。一方、子宮体がんは、45歳以上から多くなる（図4）。

図2 年齢別内訳 (%) (表2-Aから作成)

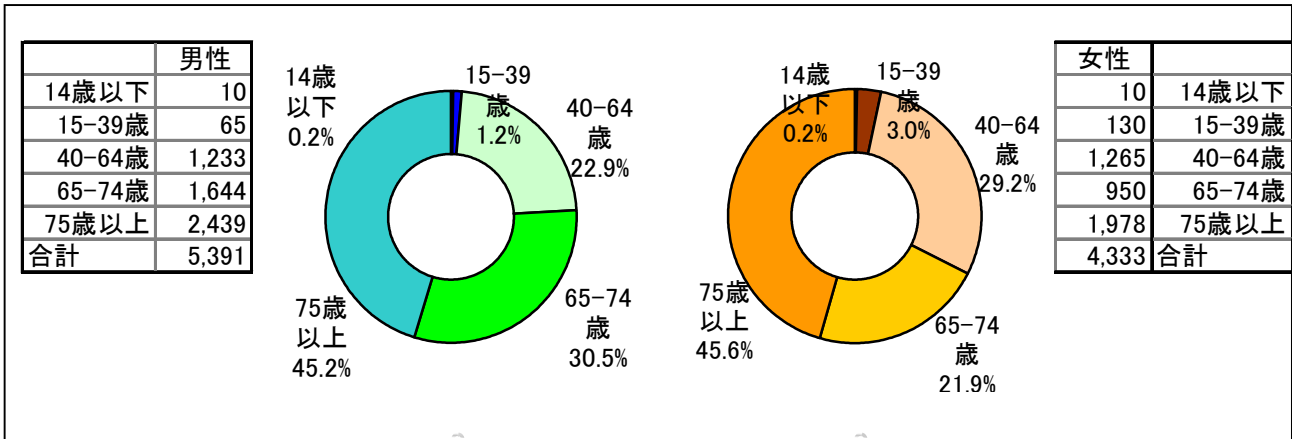
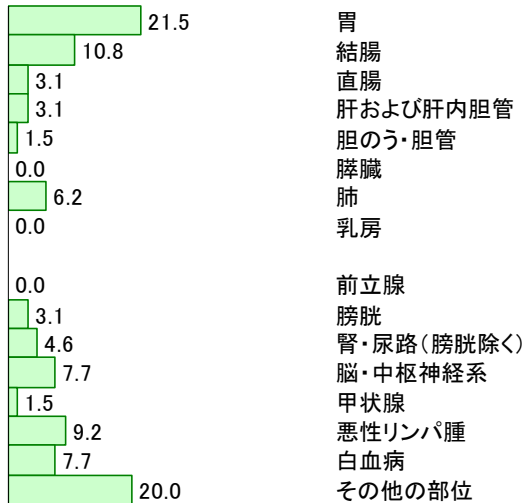
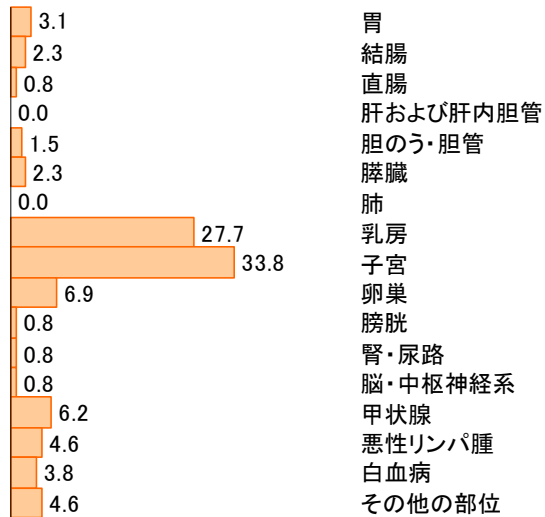


図3 年齢別部位内訳 (%) (表2-Aから作成)

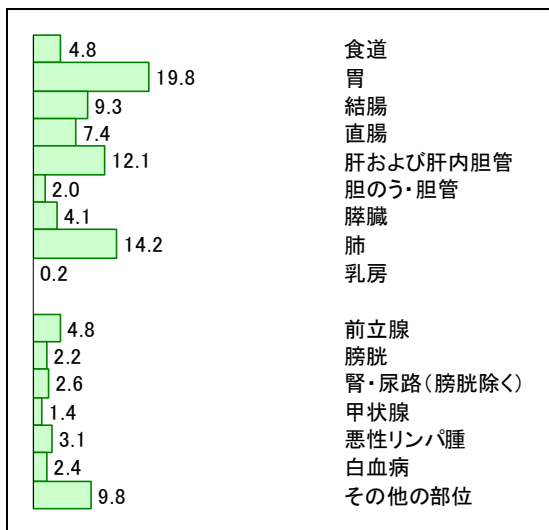
男性 15-39歳 65件



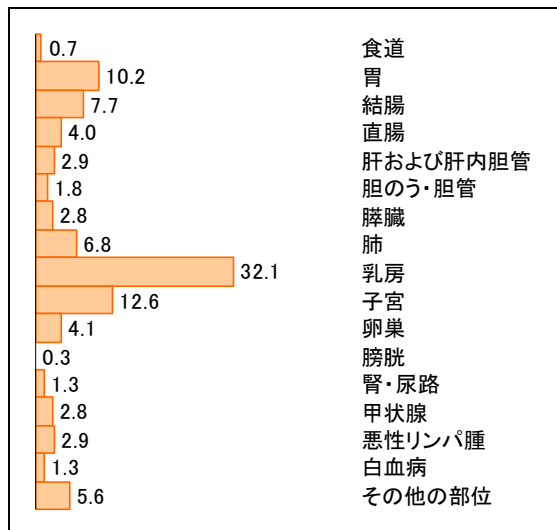
女性 15-39歳 130件



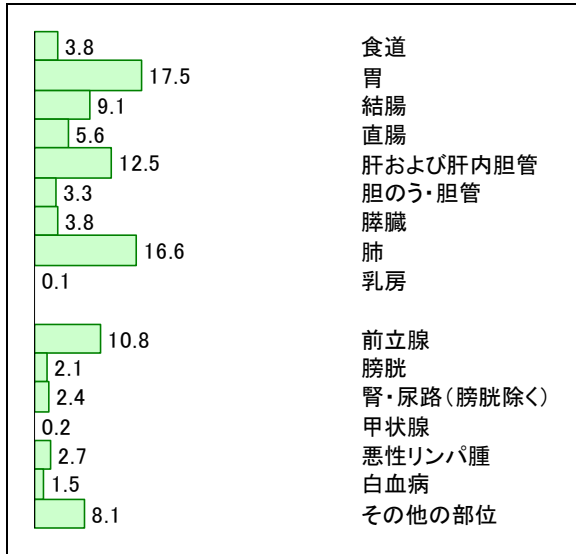
男性 40-64歳 1,233件



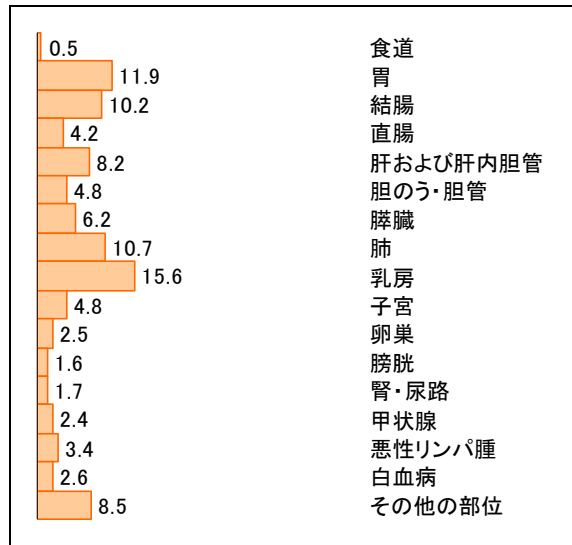
女性 40-64歳 1,265件



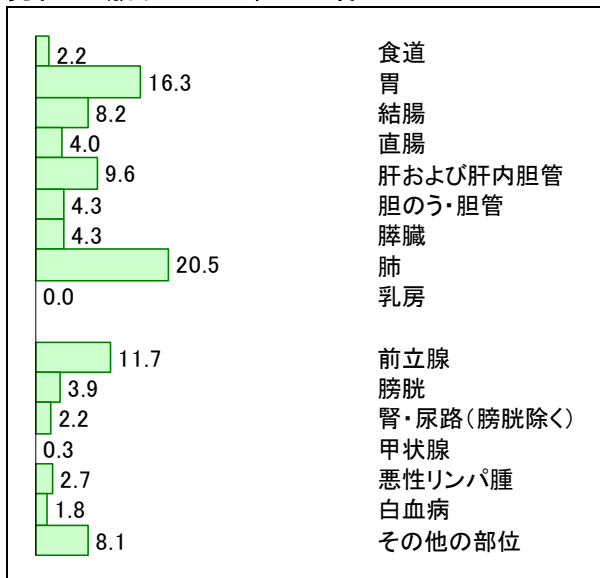
男性 65-74 歳 1, 644件



女性 65-74 歳 950件



男性75歳以上 2, 439件



女性75歳以上 1, 978件

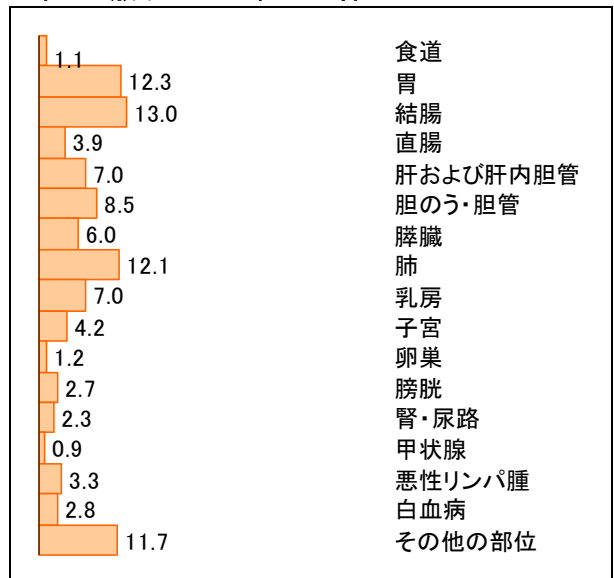
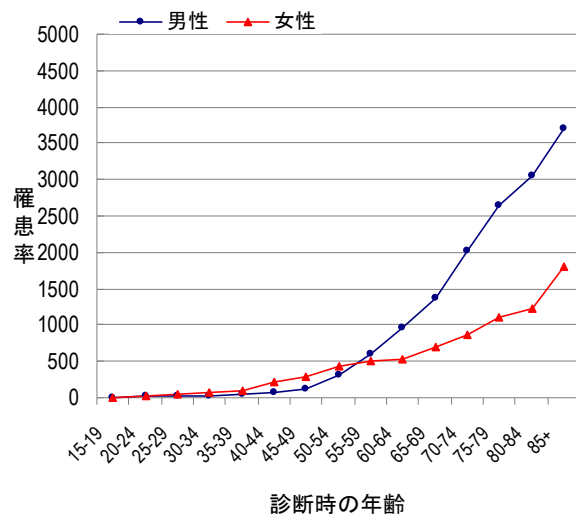
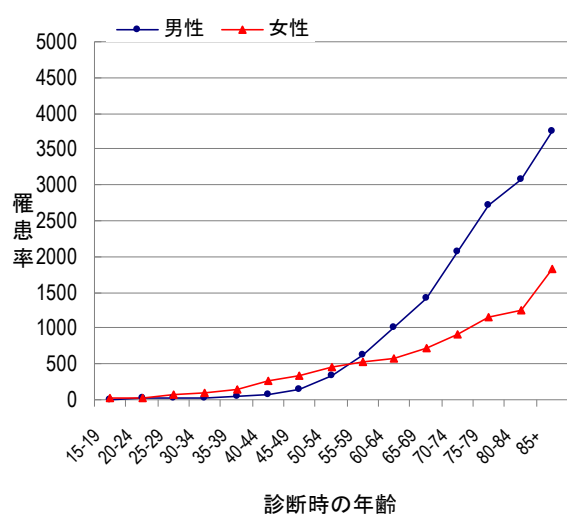


図4 部位別年齢階級別罹患率：人口10万対 (表3-A、Bから作成)

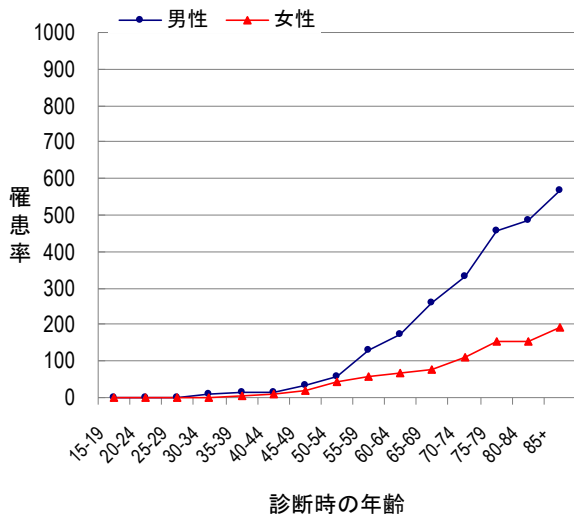
全部位 (上皮内を含まない)



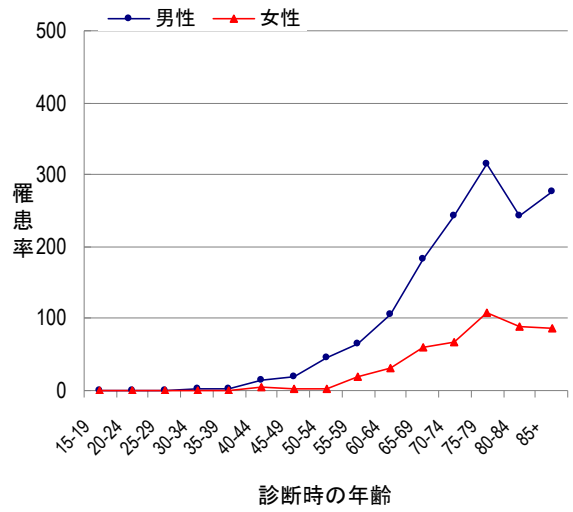
全部位 (上皮内を含む)



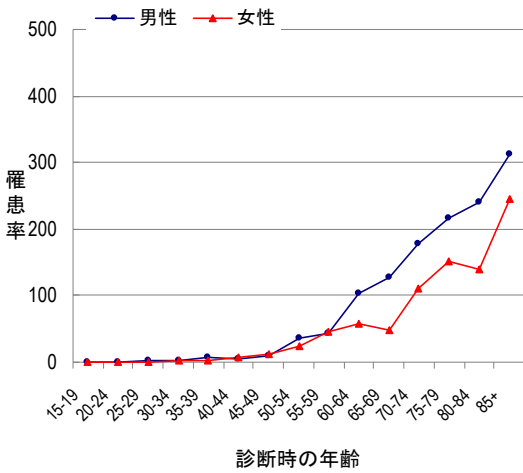
胃



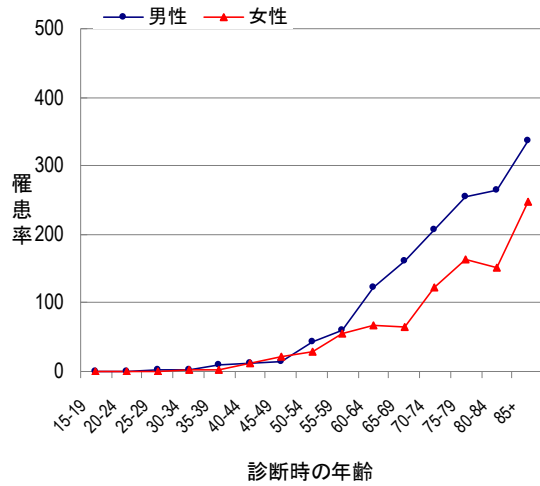
肝



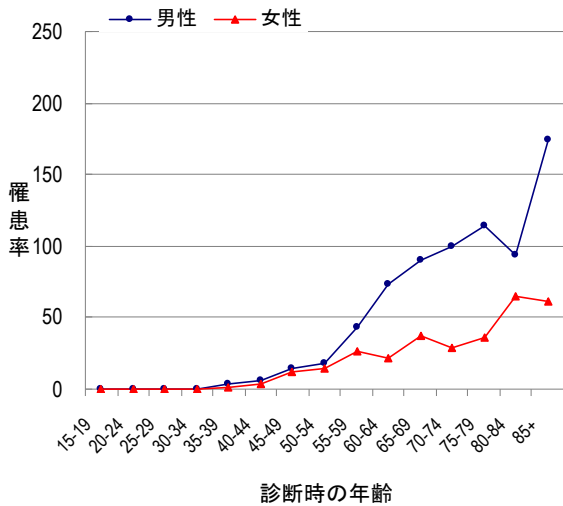
結腸 (mがんを含まない)



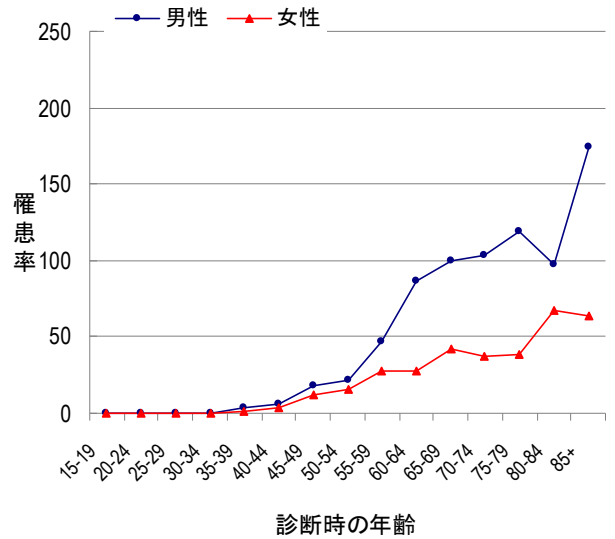
結腸 (mがんを含む)

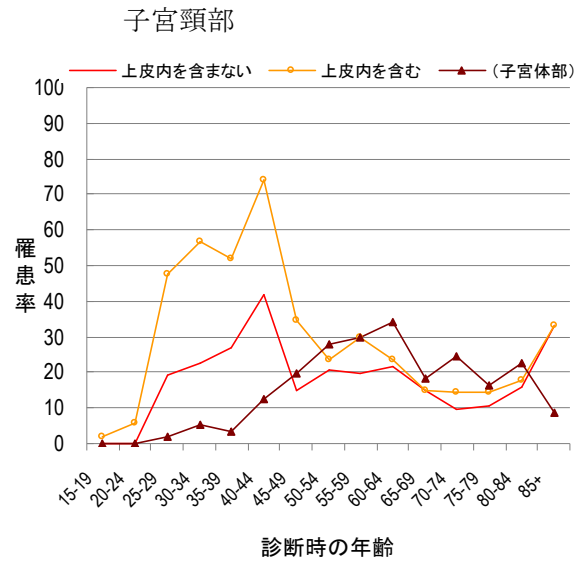
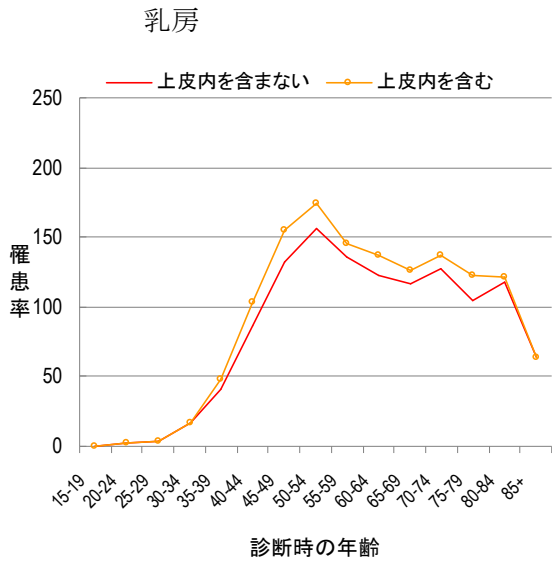
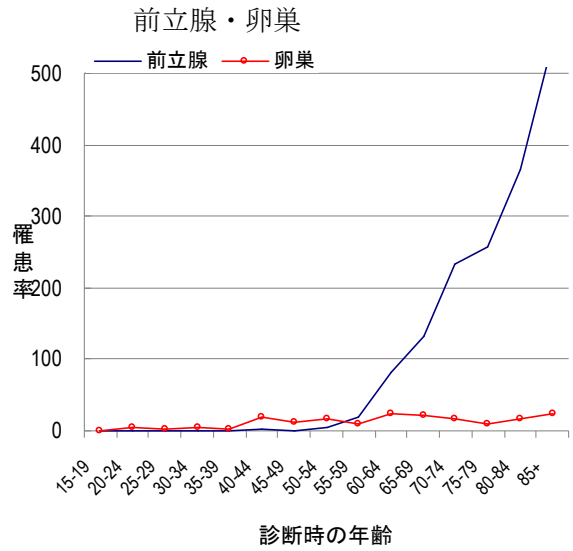
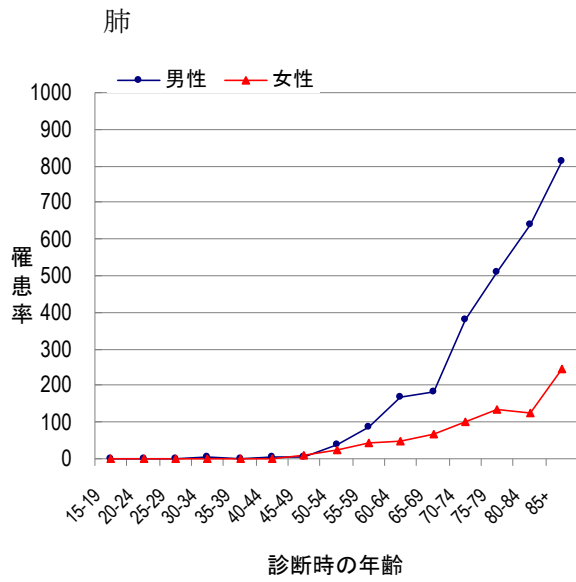


直腸 (mがんを含まない)



直腸 (mがんを含む)



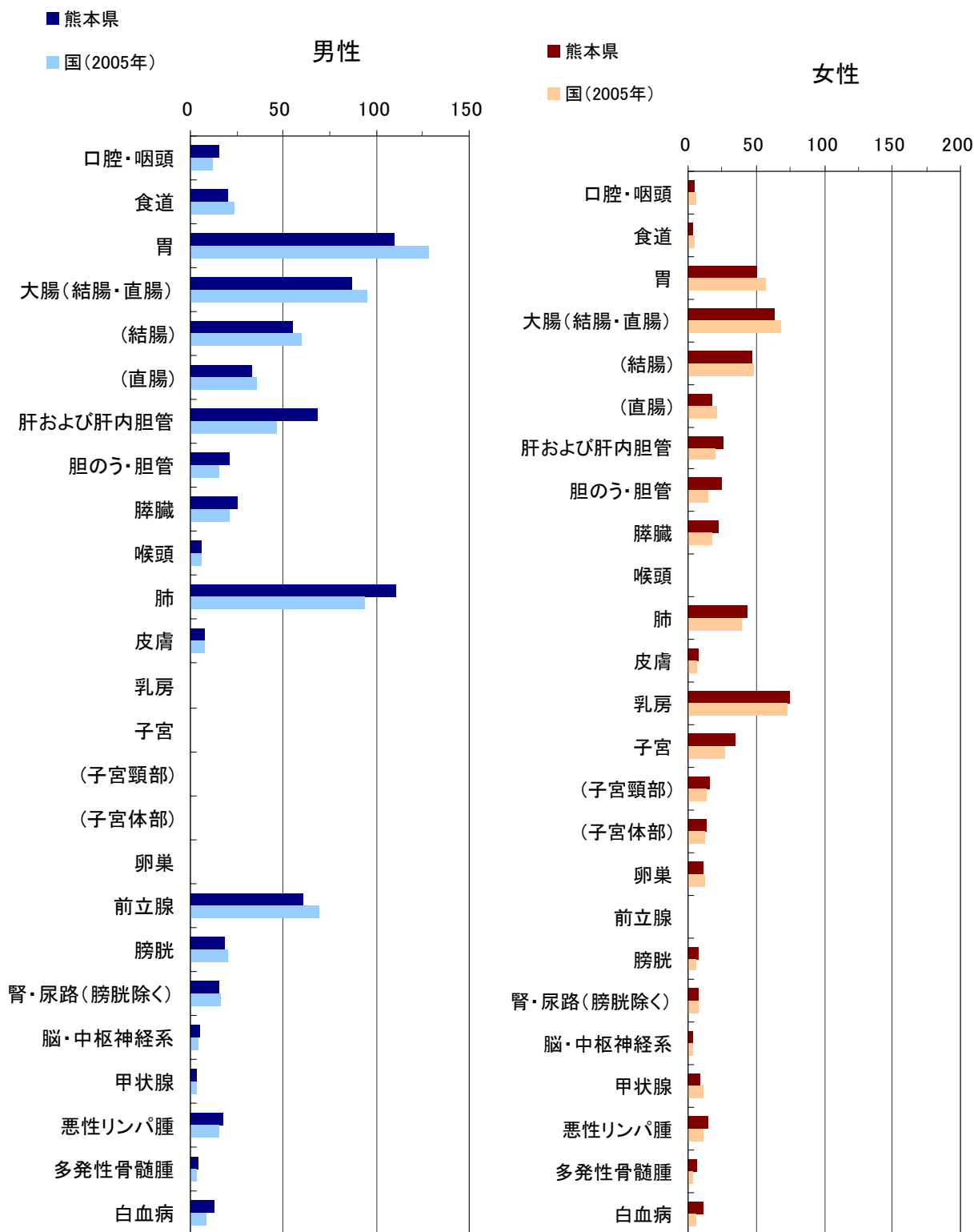


注)mがんについて:我が国の地域がん登録では、大腸(結腸及び直腸)の粘膜内がん(mがん)は、上皮内がんとして扱う。

熊本県のがんの罹患の特徴

日本全体の推計値と比較して、男性では、肺、肝および肝内胆管で明らかに罹患率が高く、**年齢調整罹患率**でも、同様である。女性では、乳房、肺、子宮等で、全国値よりも罹患率がやや高くなっている（図5）。

図5 部位別がん罹患率：人口10万対（表1-Aから作成）



国の値は、全国がん罹患モニタリング集計 MCIJ (2005) から引用。

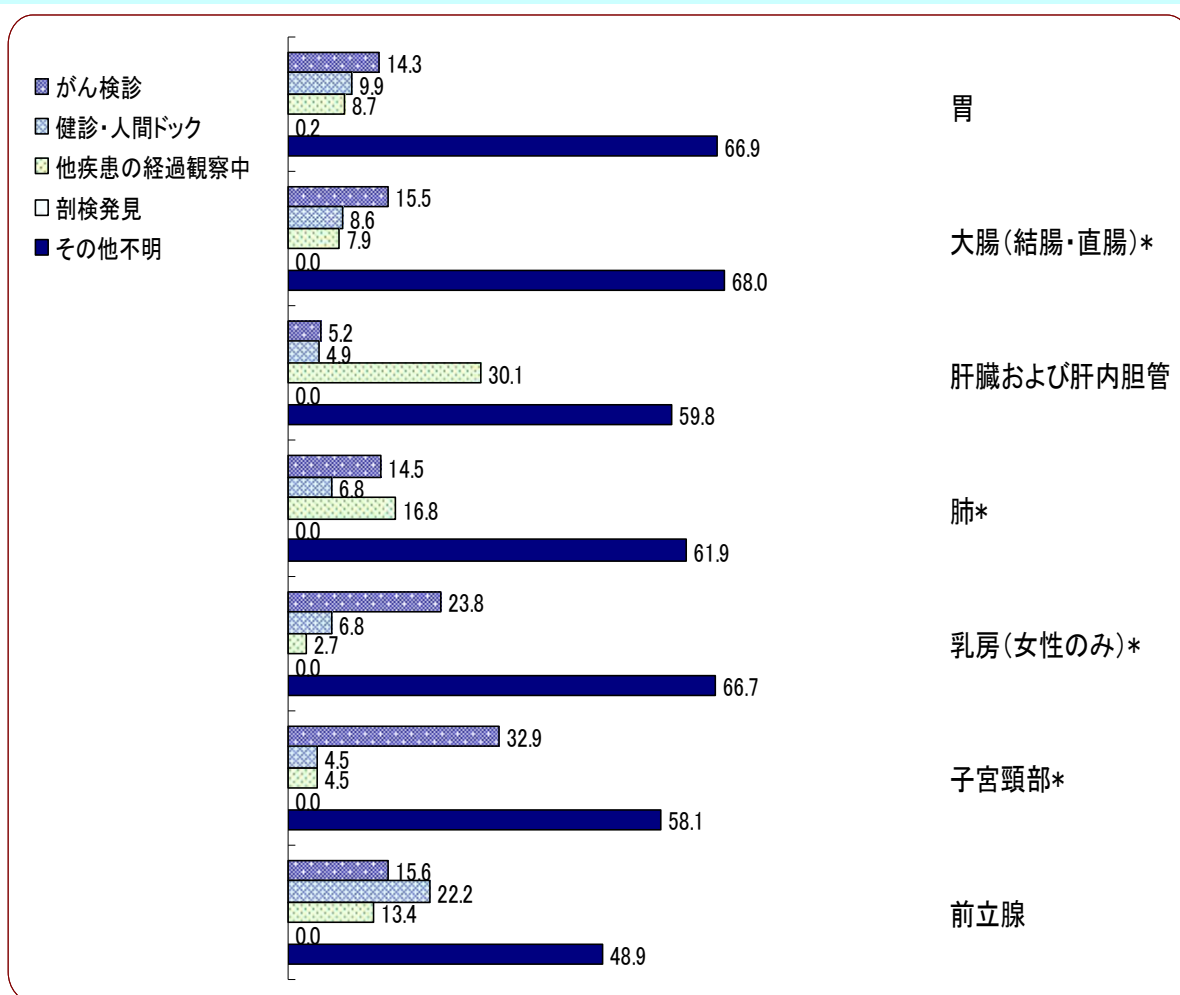
発見経緯

一般に住民検診が実施されている胃、大腸、肺、乳房、子宮頸部、前立腺において、がん検診もしくは健康診断や人間ドックが発見の契機となった症例の割合は、胃 24.2%、大腸 24.1 %、肺 21.3%、乳房 30.6%、子宮頸部 37.4%、前立腺 37.8%であった。

その他・不明には何らかの症状による医療機関受診時の発見が含まれる。その他・不明の割合が減少し、検診等で発見された割合の増加が望まれる。

肝・肝内胆管において、他疾患の経過観察中の発見が多いのは、肝炎や肝硬変の治療中の発見によると考えられる

図 6 部位別発見経緯 (%) : 対象は DCO を除く届出患者 (表 4-A、B から作成)

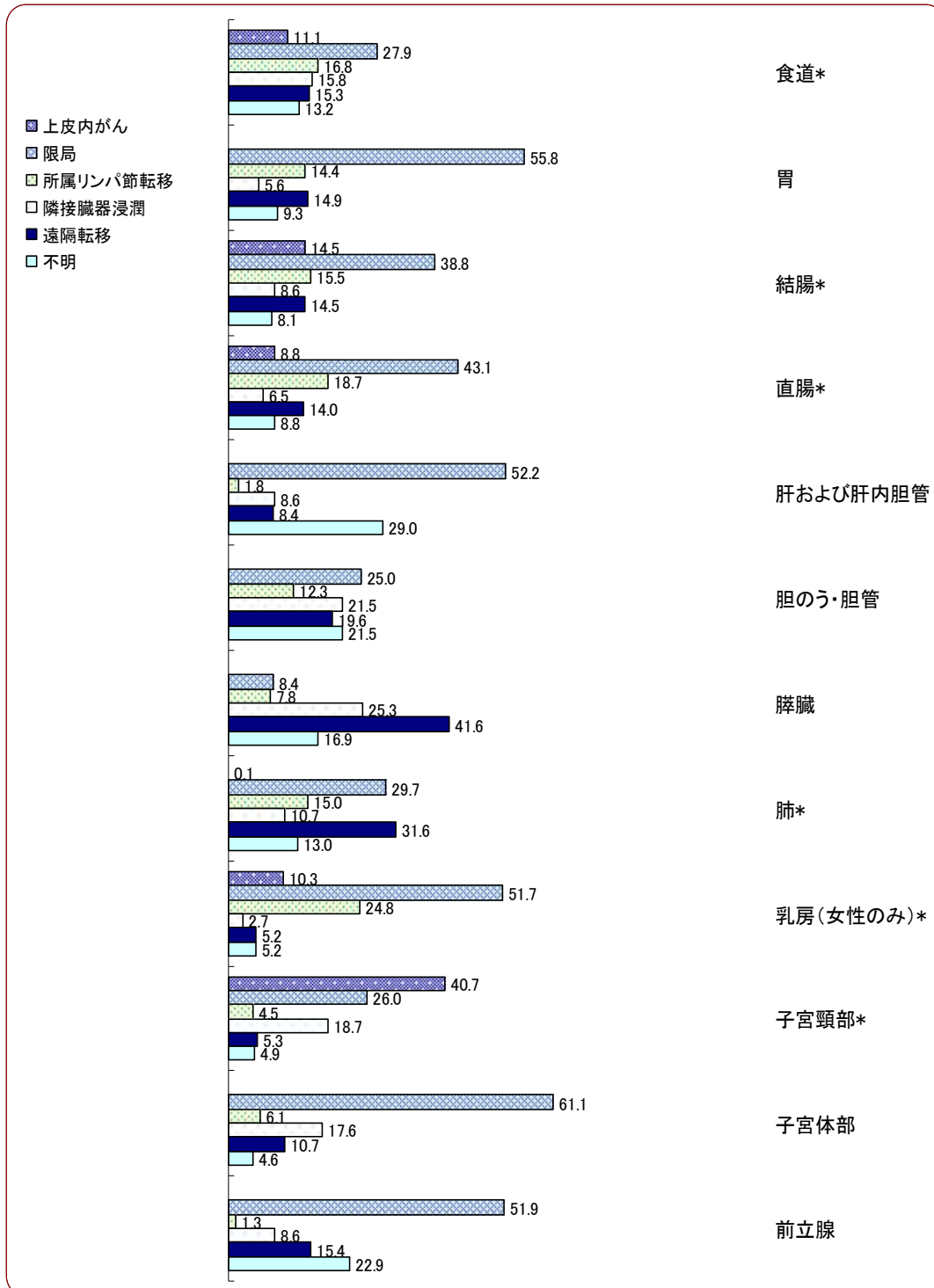


* 上皮内がんを含む

病期

胃、結腸、直腸、乳房、子宮、前立腺など、一般的にがん検診が実施されている部位においては、発見時の病期が上皮内がん、限局がんの割合が高い。一方、肺は、がん検診が実施されている部位ではあるが、発見時に遠隔転移があった割合が高い。胆のう・胆管、膵臓といった腫瘍が比較的大きくなるまで自覚症状の出にくい部位では、発見時に遠隔転移があった割合が高い。

図7 部位別発見時の病期（%）：対象はDCOを除く届出患者（表5-A、Bから作成）



* 上皮内がんを含む
 胃の限局には、mがんを含む。
 結腸・直腸の上皮内は、mがんまでを指す。
 子宮頸部の上皮内は、CIN3を含む。

初回治療の方法

胃、大腸などの消化管、乳房、子宮体部、甲状腺、卵巣、皮膚では、手術などの外科的治療の割合が高い。初回治療の方法は、複数回答のため、外科的治療、放射線療法、化学療法、免疫療法、内分泌療法を組み合わせていることが考えられる。口腔・咽頭、食道、喉頭、乳房、子宮頸部、脳では、薬剤や放射線による治療も比較的多く行われている。前立腺の薬剤による治療は、ほとんど内分泌治療と考えられる。

図8 初回治療の方法 (%) : 対象は DCO を除く届出患者 (表 6-A、B から作成)

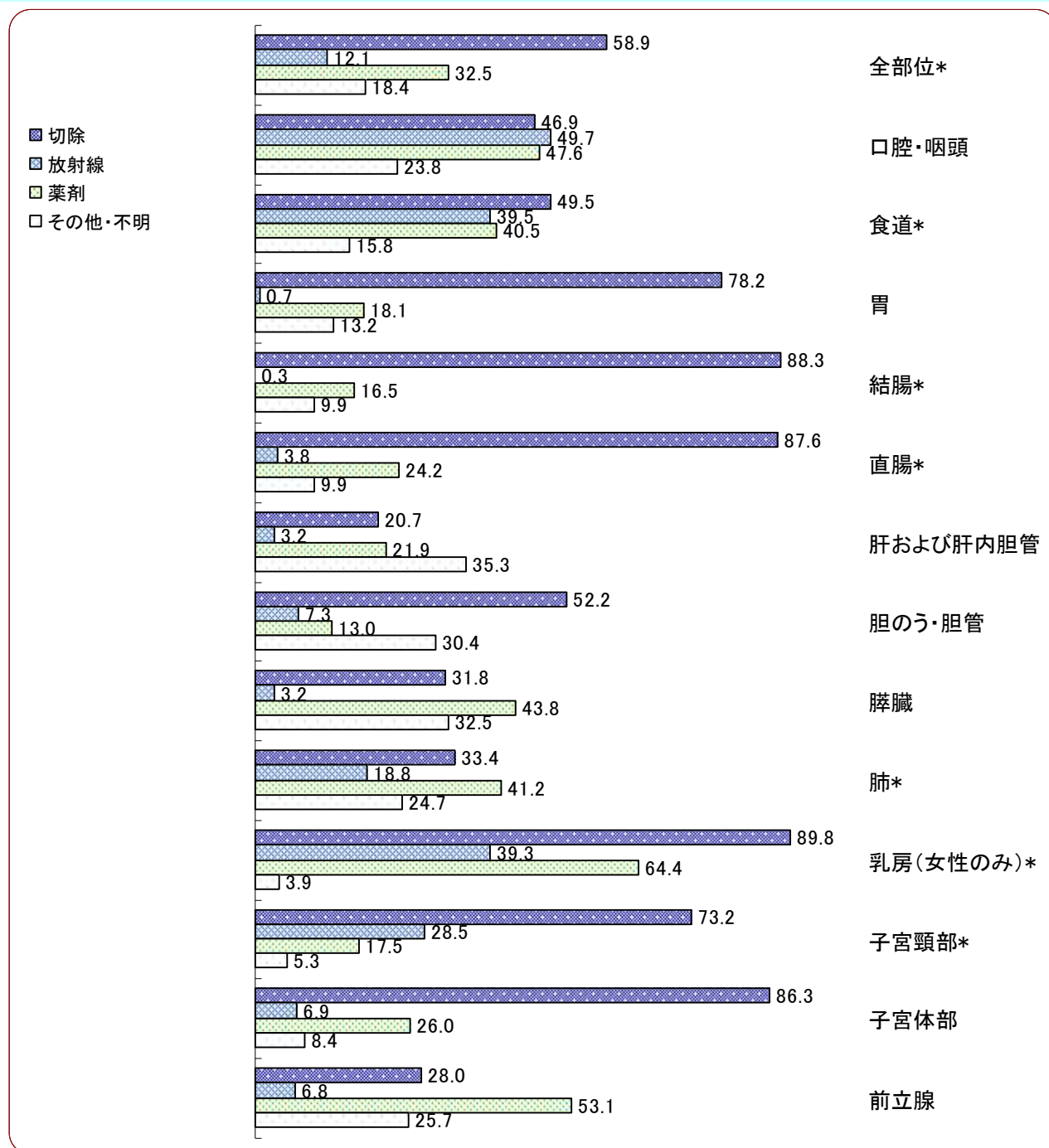


表1.罹患者数、罹患割合(%)、粗罹患率、年齢調整罹患率(人口10万対)および累積罹患率(人口100対)；部位別、性別

2006年

B. 上皮内がんを含む

部位	罹患者数						罹患割合(%)						粗罹患率						年齢調整罹患率						累積罹患率(0-74歳)								
	100-10			100-10			100-10			100-10			100-10			100-10			100-10			100-10			100-10			100-10			100-10		
	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
全部位	5,556	4,604	10,160	100.0	100.0	100.0	643.5	473.3	553.3	359.1	261.1	298.6	252.2	196.0	217.1	29.2	20.9	24.5															
食道	194	39	233	3.5	0.8	2.3	22.5	4.0	12.7	13.3	1.7	6.9	9.6	1.2	5.0	1.2	0.1	0.6															
大腸(結腸・直腸)*1	863	690	1,553	15.5	15.0	15.3	100.0	70.9	84.6	58.7	33.2	44.3	42.2	23.8	31.9	5.1	2.7	3.8															
結腸*1	557	505	1,062	10.0	11.0	10.5	64.5	51.9	57.8	37.3	23.5	29.5	26.5	16.7	21.0	3.2	1.9	2.5															
直腸*1	306	185	491	5.5	4.0	4.8	35.4	19.0	26.7	21.4	9.6	14.8	15.7	7.0	10.9	1.9	0.8	1.3															
肺	953	427	1,380	17.2	9.3	13.6	110.4	43.9	75.2	57.2	18.4	34.5	38.6	13.0	23.8	4.4	1.5	2.8															
皮膚	74	89	163	1.3	1.9	1.6	8.6	9.1	8.9	4.4	3.2	3.7	3.0	2.3	2.6	0.3	0.2	0.2															
乳房	4	808	812	0.1	17.5	8.0	0.5	83.1	44.2	0.3	63.1	33.5	0.2	48.6	25.7	0.0	5.3	2.8															
子宮	-	433	433	-	9.4	4.3	-	44.5	-	-	38.4	-	-	31.0	-	-	2.9	-															
子宮頸部	-	254	254	-	5.5	2.5	-	26.1	-	-	26.7	-	-	22.0	-	-	1.9	-															
膀胱	174	78	252	3.1	1.7	2.5	20.2	8.0	13.7	10.5	2.6	5.9	7.1	1.7	4.0	0.7	0.2	0.4															

*1 粘膜炎を含む

表2. 年齢階級別罹患数、罹患割合 (%) ; 部位別、性別
 B. 上皮内がんを含む

2006年

性別	部位	ICD-10	0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上																
男	全部位	500-596 000-009	4	100.0	2	100.0	8	100.0	19	100.0	42	100.0	80	100.0	215	100.0	468	100.0	996	100.0	1,102	100.0	1,513	100.0	1,760	100.0	2,616	100.0								
	食道	C15 0001	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	5.0	15	7.0	29	6.2	22	4.4	4.9	3.3	26	2.4	19	2.5	14	2.2						
	大腸(結腸・直腸)*1	C18-C20 0010-0012	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.5	7	25.9	9	21.4	18	22.5	42	19.5	80	17.1	102	20.5	128	18.4	149	15.0	151	13.7	89	11.7	85	13.6				
	結腸*1	C18 0010	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.5	5	18.5	6	14.3	8	10.0	19	9.6	50	12.1	79	11.4	99	9.9	103	9.4	65	8.6	56	9.0						
	直腸*1	C19-C20 0011-0012	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	7.4	3	7.1	10	12.5	14	6.5	35	7.5	42	8.5	49	7.1	50	5.0	48	4.4	24	3.2	29	4.6				
	肺	C33-C34 0031-0032	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.7	2	4.8	2	2.5	26	12.1	83	13.5	83	16.7	90	13.0	183	18.4	207	18.8	157	20.7	136	21.7		
	気管	C42-C44 0030-0049	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	10.5	0	0.0	1	0.5	8	1.7	6	1.2	2	0.3	10	1.0	11	1.0	15	2.0	18	2.9						
	乳房	C50 005	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.1	1	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
	膀胱	C61 0090	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	10.0	0	0.0	1	3.7	0	0.0	3	3.8	4	1.9	8	1.7	17	3.4	12	1.7	25	2.5	42	3.8	33	4.3	28	4.5		
	全部位	500-596 000-009	5	100.0	3	100.0	6	100.0	12	100.0	37	100.0	89	100.0	152	100.0	204	100.0	308	100.0	410	100.0	316	100.0	437	100.0	560	100.0	534	100.0	559	100.0	559	100.0	526	100.0
	食道	C15 0001	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.0	2	1.0	2	0.6	4	1.0	1	0.3	4	0.9	3	0.5	5	0.8	3	0.5	15	1.8		
	大腸(結腸・直腸)*1	C18-C20 0010-0012	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.7	3	4.0	9	5.9	20	9.8	31	10.1	63	15.4	52	16.5	64	14.6	98	17.5	111	17.5	97	17.4	141	17.1		
	結腸*1	C18 0010	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.7	2	2.7	7	4.6	13	6.4	20	6.5	42	10.2	37	11.7	39	8.9	75	13.4	90	14.2	67	12.0	112	13.6		
	直腸*1	C19-C20 0011-0012	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.3	2	1.3	7	3.4	11	3.5	21	5.1	15	4.7	25	5.7	23	4.1	21	3.9	30	5.4	29	3.5		
	肺	C33-C34 0031-0032	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7	7	3.4	16	5.2	35	8.5	27	8.5	41	9.4	61	10.9	74	11.7	55	9.8	110	13.3		
	気管	C42-C44 0030-0049	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	16.7	0	0.0	1	2.7	0	0.0	1	0.7	0	0.0	3	1.0	1	0.2	2	0.6	9	2.1	6	1.1	15	2.4	13	2.3	37	4.5
	乳房	C50 005	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	8.3	2	5.4	10	17.2	27	36.0	57	37.5	94	46.1	118	38.3	112	27.3	76	24.1	76	17.4	84	15.0	68	10.7	54	9.7	29	3.5
	子宮	C53-C55 006	0	0.0	0	0.0	1	16.7	3	25.0	26	70.3	36	62.1	31	41.3	49	32.2	33	16.2	38	12.3	48	11.7	32	10.1	22	5.0	27	4.8	19	3.0	24	4.3	44	5.3
	子宮頸部	C53 006	0	0.0	0	0.0	1	16.7	3	25.0	25	67.6	33	56.9	29	38.7	41	27.0	21	10.3	16	5.2	23	5.6	13	4.1	9	2.1	9	1.6	8	1.3	8	1.4	15	1.8
	膀胱	C61 0090	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	0.7	1	0.3	6	1.4	11	2.0	14	2.2	12	2.2	22	2.2	30	3.6
	男女計全部位	500-596 000-009	9	100.0	5	100.0	8	100.0	22	100.0	45	100.0	77	100.0	102	100.0	194	100.0	284	100.0	523	100.0	813	100.0	1,131	100.0	1,556	100.0	1,736	100.0	1,319	100.0	1,452	100.0	1,452	100.0
	食道	C15 0001	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	1.4	17	3.3	33	3.8	23	2.8	38	3.4	36	3.4	31	1.8	22	1.7	29	2.0				
	大腸(結腸・直腸)*1	C18-C20 0010-0012	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.2	3	3.9	10	9.8	18	9.3	38	13.4	73	14.0	143	16.3	154	18.9	192	17.0	247	15.9	262	15.1	186	14.1	226	15.6		
結腸*1	C18 0010	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.2	3	3.9	7	6.9	13	6.7	21	7.4	48	9.2	87	9.9	97	11.9	118	10.4	174	11.2	193	11.1	132	10.0	168	11.6			
直腸*1	C19-C20 0011-0012	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	2.9	5	2.6	17	6.0	25	4.8	56	6.4	57	7.0	74	6.5	73	4.7	69	4.0	54	4.1	58	4.0			
肺	C33-C34 0031-0032	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	3.9	1	1.0	3	1.5	9	3.2	42	8.0	98	11.2	110	13.5	131	11.6	244	15.7	281	16.2	212	16.1	246	16.9			
気管	C42-C44 0030-0049	0	0.0	0	0.0	1	12.5	0	0.0	1	2.2	2	2.6	0	0.0	2	1.0	0	0.0	4	0.9	9	1.0	8	1.0	11	1.0	16	1.0	26	1.5	28	2.1	55	3.8	
乳房	C50 005	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.5	2	4.4	10	13.0	27	26.5	57	29.4	94	33.1	118	22.6	114	13.0	76	9.3	76	5.7	85	5.5	69	4.0	54	4.1	29	2.0	
子宮	C53-C55 006	0	0.0	0	0.0	1	12.5	3	13.6	26	57.8	36	48.8	31	30.4	49	25.3	33	11.6	38	7.3	48	5.5	32	3.9	22	1.9	27	1.7	19	1.1	24	1.8	44	3.0	
子宮頸部	C53 006	0	0.0	0	0.0	1	12.5	3	13.6	25	55.6	33	42.9	29	28.4	41	21.1	21	7.4	16	3.1	23	2.6	13	1.6	9	0.8	9	0.6	8	0.5	8	0.6	15	1.0	
膀胱	C61 0090	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.5	0	0.0	1	1.3	1	1.0	0	0.0	3	1.1	4	0.8	11	1.3	18	2.2	18	1.6	36	2.3	56	3.4	45	3.4	58	4.0	

*1 粘膜がんを含む

表3. 年齢階級別罹患率（人口10万対）； 部位別、性別

B. 上皮内がんを含む

2006年

性別	部位	ICD-10	0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上	
男	全部位	C00-C96 D00-D09	9.8	4.5	8.3	4.0	20.2	15.9	34.4	53.3	83.6	142.0	331.4	631.1	1,017.6	1,416.4	2,068.1	2,723.9	3,087.3	3,751.0	
	食道	C15 D001	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.5	23.1	39.1	45.0	68.4	68.5	64.3	77.2	83.9
	大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	3.6	13.8	17.9	31.9	64.7	107.9	208.8	261.2	309.4	373.2	361.5	509.3
	結腸 *1	C18 D010	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.9	11.9	14.2	43.2	60.7	122.9	161.2	205.6	254.6	264.0	335.6
	直腸 *1	C19-C20 D011-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9	6.0	17.7	21.6	47.2	86.0	100.0	103.8	118.6	97.5	173.8
	肺	C33-C34 D021-D022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	2.0	4.0	3.5	40.1	85.0	169.9	183.7	380.0	511.7	637.8	814.9
	皮膚	C43-C44 D030-D049	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	2.0	0.0	1.5	10.8	12.3	4.1	20.8	27.2	60.9	107.9
	乳房	C50 D05	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	2.1	2.5	0.0	0.0
	膀胱	C67 D090	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0	0.0	0.0	2.0	0.0	5.3	6.2	10.8	34.8	24.5	51.9	103.8	134.1	167.8
	全部位	C00-C96 D00-D09	12.9	7.1	4.4	12.4	24.2	70.7	100.0	134.2	275.2	337.7	454.6	533.4	570.4	728.6	911.1	1,144.4	1,260.1	1,824.4	
	食道	C15 D001	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	3.0	5.2	1.8	6.7	4.9	9.0	6.8	33.1
	大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	1.7	5.4	16.3	33.1	45.8	82.0	93.9	106.7	159.4	200.4	218.7	311.4
	結腸 *1	C18 D010	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	12.7	21.5	29.5	54.6	66.8	65.0	122.0	162.5	151.0	247.4
	直腸 *1	C19-C20 D011-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	3.6	11.6	16.2	27.3	27.1	41.7	37.4	37.9	67.6	64.1
肺	C33-C34 D021-D022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	11.6	23.6	45.5	48.7	68.4	99.2	133.6	124.0	243.0	
皮膚	C43-C44 D030-D049	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	4.4	1.3	3.6	15.0	9.8	27.1	29.3	81.7	
乳房	C50 D05	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	17.2	48.3	103.2	155.6	174.2	145.7	137.2	126.7	136.7	122.7	121.7	64.1	97.2	
子宮	C53-C55 D06	0.0	0.0	0.0	2.1	6.0	49.7	62.1	55.5	88.7	54.6	56.1	62.4	57.8	36.7	43.9	34.3	54.1	54.1	97.2	
子宮頸部	C53 D06	0.0	0.0	0.0	2.1	6.0	47.8	56.9	51.9	74.2	34.8	23.6	29.9	23.5	15.0	14.6	14.4	18.0	33.1		
膀胱	C67 D090	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9	1.8	10.0	17.9	25.3	27.1	66.3	
男女計 全部位	C00-C96 D00-D09	11.3	5.7	6.4	8.1	22.2	43.8	68.0	95.8	184.0	243.2	394.3	581.4	780.0	1,037.9	1,419.4	1,811.1	1,912.2	2,343.3		
食道	C15 D001	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	12.8	21.9	22.1	34.9	32.8	32.3	31.9	46.8	
大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	2.7	9.4	17.1	32.5	55.0	94.7	147.7	176.2	225.3	273.3	269.6	364.7		
結腸 *1	C18 D010	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	6.6	12.3	18.0	36.2	57.6	93.1	108.3	158.7	201.3	191.4	271.1	
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	4.7	14.6	18.8	37.1	54.7	67.9	66.6	72.0	78.3	93.6	
肺	C33-C34 D021-D022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	0.9	2.8	7.7	31.7	64.9	105.5	120.2	222.6	293.2	307.3	397.0	
皮膚	C43-C44 D030-D049	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	1.0	1.8	0.0	1.9	0.0	0.0	3.0	6.0	7.7	10.1	14.6	27.1	40.6	88.8	
乳房	C50 D05	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.9	8.8	25.3	54.0	80.5	89.0	75.5	72.9	72.9	69.7	77.5	72.0	78.3	46.8	
膀胱	C67 D090	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.9	0.9	0.0	0.0	2.6	3.0	7.3	17.3	16.5	32.8	58.4	65.2	93.6	

*1 粘膜がんを含む

表4 発見経緯 (%) ; 部位別

A. 上皮内がんを除く

国内DC0を除く届出患者、男女計

2006年

部位	IOD-10	集計対象数	がん検診	健診 人間ドック	他疾患の 経過観察中	剖検発見	その他・不明 (症状受診を含む)
全部位	000-096	7,835	11.1	7.2	12.2	0.0	69.5
口腔・咽頭	000-014	143	0.7	0.7	7.7	0.0	90.9
食道	C15	167	6.0	9.6	9.6	0.0	74.9
胃	C16	1,207	14.3	9.9	8.7	0.2	66.9
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	1,195	12.1	6.7	7.9	0.0	73.4
結腸	C18	791	13.1	6.7	8.5	0.0	71.7
直腸	C19-C20	404	9.9	6.7	6.7	0.0	76.7
肝および肝内胆管	C22	617	5.2	4.9	30.1	0.0	59.8
胆のう・胆管	C23-C24	316	4.7	4.4	14.9	0.0	75.9
膵臓	C25	308	4.5	5.5	16.2	0.0	73.7
喉頭	C32	48	0.0	2.1	4.2	0.0	93.8
肺	C33-C34	1,031	14.5	6.8	16.8	0.0	61.9
皮膚	043-044	131	0.8	0.0	11.5	0.0	87.8
乳房	C50	690	21.6	6.5	3.0	0.0	68.8
乳房(女性のみ)	C50	687	21.7	6.6	3.1	0.0	68.7
子宮	C53-C55	295	21.0	1.7	5.4	0.0	71.9
子宮頸部	C53	146	23.3	2.7	4.1	0.0	69.9
子宮体部	C54	131	19.1	0.8	5.3	0.0	74.8
卵巣	C56	88	6.8	4.5	4.5	0.0	84.1
前立腺	C61	397	15.6	22.2	13.4	0.0	48.9
膀胱	C67	178	1.1	4.5	11.2	0.0	83.1
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	162	10.5	14.8	16.7	0.0	58.0
脳・中枢神経系	C70-C72	51	0.0	0.0	9.8	0.0	90.2
甲状腺	C73	108	13.9	11.1	13.0	0.0	62.0
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	242	3.3	5.4	10.7	0.0	80.6
多発性骨髄腫	C88-C90	79	0.0	5.1	25.3	0.0	69.6
白血病	C91-C95	170	1.2	1.2	17.6	0.0	80.0

表4. 発見経緯 (%) ; 部位別

B. 上皮内がんを含む

国内DCOを除く届出患者、男女計

2006年

部位	ICD-10	集計対象数	がん検診	健診 人間ドック	他疾患の 経過観察中	剖検発見	その他・不明 (症状受診を含む)
全部位	C00-C96 D00-D09	8,271	12.4	7.5	11.9	0.0	68.2
食道	C15 D001	190	6.3	9.5	10.5	0.0	73.7
大腸(結腸・直腸)*1	C18-C20 D010-D012	1,372	15.5	8.6	7.9	0.0	68.0
結腸*1	C18 D010	929	16.8	8.7	8.5	0.0	66.0
直腸*1	C19-C20 D011-D012	443	12.9	8.4	6.5	0.0	72.2
肺	C33-C34 D021-D022	1,032	14.5	6.8	16.8	0.0	61.9
皮膚	C43-C44 D030-D049	147	0.7	0.0	10.9	0.0	88.4
乳房	C50 D05	769	23.7	6.8	2.7	0.0	66.8
乳房(女性のみ)	C50 D05	766	23.8	6.8	2.7	0.0	66.7
子宮	C53-C55 D06	395	27.6	3.0	5.3	0.0	64.1
子宮頸部	C53 D06	246	32.9	4.5	4.5	0.0	58.1
膀胱	C67 D090	200	2.0	4.5	11.5	0.0	82.0

*1 粘膜炎を含む

表5N 臨床進行度分布 (%) ; 部位別
A. 上皮内がんを除く

国内DCOを除く届出患者、男女計 2006年

部位	ICD-10	集計対象数	限局	所属リンパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔転移	不明
全部位	000-096	7,835	42.2	12.8	10.3	16.7	18.0
口腔・咽頭	000-014	143	25.2	28.0	21.0	9.8	16.1
食道	C15	167	31.7	19.2	18.0	17.4	13.8
胃	C16	1,207	55.8	14.4	5.6	14.9	9.3
大腸 (結腸・直腸)	C18-C20	1,195	46.1	19.0	9.1	16.5	9.3
結腸	C18	791	45.5	18.2	10.1	17.1	9.1
直腸	C19-C20	404	47.3	20.5	7.2	15.3	9.7
肝および肝内胆管	C22	617	52.2	1.8	8.6	8.4	29.0
胆のう・胆管	C23-C24	316	25.0	12.3	21.5	19.6	21.5
膵臓	C25	308	8.4	7.8	25.3	41.6	16.9
喉頭	C32	48	62.5	14.6	6.3	4.2	12.5
肺	C33-C34	1,031	29.7	15.0	10.7	31.6	13.0
皮膚	C43-C44	131	70.2	6.9	1.5	3.8	17.6
乳房	C50	690	57.5	27.8	3.0	5.8	5.8
乳房 (女性のみ)	C50	687	57.6	27.7	3.1	5.8	5.8
子宮	C53-C55	295	49.8	6.4	25.1	10.5	8.1
子宮頸部	C53	146	43.8	7.5	31.5	8.9	8.2
子宮体部	C54	131	61.1	6.1	17.6	10.7	4.6
卵巣	C56	88	36.4	8.0	28.4	11.4	15.9
前立腺	C61	397	51.9	1.3	8.6	15.4	22.9
膀胱	C67	178	60.7	1.7	11.2	6.2	20.2
腎・尿路 (膀胱除く)	C64-C66 C68	162	57.4	2.5	11.7	11.7	16.7
脳・中枢神経系	C70-C72	51	47.1	0.0	7.8	0.0	45.1
甲状腺	C73	108	38.9	31.5	9.3	5.6	14.8
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	242	18.2	3.7	7.4	19.0	51.7
多発性骨髄腫	C88-C90	79	2.5	0.0	0.0	13.9	83.5
白血病	C91-C95	170	2.4	1.8	1.8	8.2	85.9

表5. 臨床進行度分布 (%) ; 部位別

B. 上皮内がんを含む

国内DCCを除く届出患者、男女計 2006年

部位	ICD-10	集計対象数	上皮内がん	局限	所属リンパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔転移	不明
全部位	C00-C96 D00-D09	8,271	5.2	40.0	12.1	9.8	15.8	17.2
食道	C15 D001	190	11.1	27.9	16.8	15.8	15.3	13.2
大腸(結腸・直腸)*1	C18-C20 D010-D012	1,372	12.7	40.2	16.5	7.9	14.4	8.3
結腸*1	C18 D010	929	14.5	38.8	15.5	8.6	14.5	8.1
直腸*1	C19-C20 D011-D012	443	8.8	43.1	18.7	6.5	14.0	8.8
肺	C33-C34 D021-D022	1,032	0.1	29.7	15.0	10.7	31.6	13.0
皮膚	C43-C44 D030-D049	147	10.2	62.6	6.1	1.4	3.4	16.3
乳房	C50 D05	769	10.3	51.6	25.0	2.7	5.2	5.2
乳房(女性のみ)	C50 D05	766	10.3	51.7	24.8	2.7	5.2	5.2
子宮	C53-C55 D06	395	25.3	37.2	4.8	18.7	7.8	6.1
子宮頸部	C53 D06	246	40.7	26.0	4.5	18.7	5.3	4.9
膀胱	C67 D090	200	10.0	54.0	1.5	10.0	5.5	19.0

*1 粘膜がんを含む

表6ω 受療割合 (%) ; 部位別 *1

国内DCOを除く届出患者、男女計 2006年

A. 上皮内がんを除く

部位	ICD-10	集計対象数	外科・体腔鏡 内視鏡的治療	放射線療法	化学・免疫・ 内分泌療法	特異療法なしまたは 治療方法不明
全部位	C00-C96	7,835	56.9	12.3	34.1	19.3
口腔・咽頭	C00-C14	143	46.9	49.7	47.6	23.8
食道	C15	167	44.9	44.3	46.1	16.2
胃	C16	1,207	78.2	0.7	18.1	13.2
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	1,195	86.7	1.5	21.8	11.0
結腸	C18	791	86.9	0.4	19.3	11.0
直腸	C19-C20	404	86.4	3.7	26.5	10.9
肝および肝内胆管	C22	617	20.7	3.2	21.9	35.3
胆のう・胆管	C23-C24	316	52.2	7.3	13.0	30.4
膵臓	C25	308	31.8	3.2	43.8	32.5
喉頭	C32	48	20.8	77.1	25.0	16.7
肺	C33-C34	1,031	33.5	18.7	41.2	24.7
皮膚	C43-C44	131	77.1	1.5	3.8	22.1
乳房	C50	690	88.6	39.0	69.6	4.3
乳房(女性のみ)	C50	687	88.6	39.2	69.6	4.4
子宮	C53-C55	295	68.8	27.1	26.1	10.8
子宮頸部	C53	146	57.5	47.9	29.5	8.2
子宮体部	C54	131	86.3	6.9	26.0	8.4
卵巣	C56	88	78.4	0.0	56.8	15.9
前立腺	C61	397	28.0	6.8	53.1	25.7
膀胱	C67	178	71.3	7.3	21.3	22.5
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	162	75.3	4.9	11.7	13.6
脳・中枢神経系	C70-C72	51	58.8	58.8	43.1	29.4
甲状腺	C73	108	85.2	5.6	6.5	11.1
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	242	11.2	13.2	70.2	19.4
多発性骨髄腫	C88-C90	79	1.3	6.3	65.8	21.5
白血病	C91-C95	170	2.9	4.1	69.4	24.7

*1 重複を含むため合計は100%にならない

表6. 受療割合 (%) ; 部位別 *1

B. 上皮内がんを含む

国内D00を除く届出患者、男女計

2006年

部位	ICD-10	集計対象数	外科・体腔鏡 内視鏡的治療	放射線療法	化学・免疫・ 内分泌療法	特異療法なしまたは 治療方法不明
全部位	C00-C96 D00-D09	8,271	58.9	12.1	32.5	18.4
食道	C15 D001	190	49.5	39.5	40.5	15.8
大腸 (結腸・直腸) *2	C18-C20 D010-D012	1,372	88.0	1.5	19.0	9.9
結腸 *2	C18 D010	929	88.3	0.3	16.5	9.9
直腸 *2	C19-C20 D011-D012	443	87.6	3.8	24.2	9.9
肺	C33-C34 D021-D022	1,032	33.4	18.8	41.2	24.7
皮膚	C43-C44 D030-D049	147	78.9	1.4	3.4	20.4
乳房	C50 D05	769	89.7	39.1	64.4	3.9
乳房 (女性のみ)	C50 D05	766	89.8	39.3	64.4	3.9
子宮	C53-C55 D06	395	75.7	20.3	19.5	8.4
子宮頸部	C53 D06	246	73.2	28.5	17.5	5.3
膀胱	C67 D090	200	72.0	7.0	21.5	22.0

*1 重複を含むため合計は100%にならない

*2 粘膜がんを含む

表7-3 切除内容(%) ; 部位別

A. 上皮内がんを除く

国内D00を除く届出患者、男女計

2006年

部位	ICD-10	外科・体腔鏡 内視鏡治療数	完全切除	不完全切除	治癒度不明	姑息・対症 転移巣切除	不明
全部位	C00-C96	4,456	70.8	8.2	3.1	4.7	13.2
口腔・咽頭	C00-C14	67	70.1	4.5	4.5	7.5	13.4
食道	C15	75	61.3	9.3	9.3	6.7	13.3
胃	C16	944	67.4	5.8	2.0	2.8	22.0
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	1,036	71.6	11.5	2.9	4.1	9.9
結腸	C18	687	71.5	12.1	2.5	2.5	11.5
直腸	C19-C20	349	71.9	10.3	3.7	7.2	6.9
肝および肝内胆管	C22	128	57.0	5.5	2.3	8.6	26.6
胆のう・胆管	C23-C24	165	49.7	8.5	3.6	22.4	15.8
膵臓	C25	98	36.7	10.2	1.0	37.8	14.3
喉頭	C32	10	50.0	40.0	0.0	10.0	0.0
肺	C33-C34	345	80.3	4.3	1.4	5.8	8.1
皮膚	C43-C44	101	93.1	4.0	1.0	0.0	2.0
乳房	C50	611	85.3	3.1	4.3	0.3	7.0
乳房(女性のみ)	C50	609	85.6	2.8	4.3	0.3	7.1
子宮	C53-C55	203	72.9	10.3	4.9	0.5	11.3
子宮頸部	C53	84	78.6	4.8	6.0	0.0	10.7
子宮体部	C54	113	69.9	14.2	4.4	0.9	10.6
卵巣	C56	69	60.9	17.4	7.2	4.3	10.1
前立腺	C61	111	69.4	5.4	4.5	3.6	17.1
膀胱	C67	127	63.0	19.7	2.4	0.8	14.2
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	122	80.3	5.7	3.3	0.0	10.7
脳・中枢神経系	C70-C72	30	36.7	40.0	6.7	3.3	13.3
甲状腺	C73	92	91.3	2.2	1.1	0.0	5.4
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	27	14.8	37.0	7.4	14.8	25.9
多発性骨髄腫	C88-C90	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
白血病	C91-C95	5	0.0	0.0	20.0	0.0	80.0

表7. 切除内容 (%) ; 部位別

B. 上皮内がんを含む

国内DCCを除く届出患者、男女計

2006年

部位	ICD-10	外科・体腔鏡 内視鏡治療数	完全切除	不完全切除	治癒度不明	姑息・対症 転移巣切除	不明
全部位	C00-C96 D00-D09	4,869	70.9	7.7	2.9	4.3	14.2
食道	C15 D001	94	58.5	7.4	8.5	5.3	20.2
大腸 (結腸・直腸) *1	C18-C20 D010-D012	1,208	68.8	9.9	2.6	3.5	15.1
結腸 *1	C18 D010	820	68.5	10.2	2.2	2.1	17.0
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	388	69.3	9.3	3.6	6.4	11.3
肺	C33-C34 D021-D022	345	80.3	4.3	1.4	5.8	8.1
皮膚	C43-C44 D030-D049	116	91.4	3.4	0.9	0.0	4.3
乳房	C50 D05	690	86.4	3.0	4.1	0.3	6.2
乳房 (女性のみ)	C50 D05	688	86.6	2.8	4.1	0.3	6.3
子宮	C53-C55 D06	299	78.9	8.0	3.3	0.7	9.0
子宮頸部	C53 D06	180	85.6	3.9	2.8	0.6	7.2
膀胱	C67 D090	144	62.5	18.8	2.8	0.7	15.3

*1 粘膜炎を含む

表8. 精度指標：部位別、性別

A. 上皮内がんを除く

2006年

部位	ICD-10			死亡情報で初めて 把握された症例 DCN (%)			死亡情報のみの 症例 DCO (%)			国際 DCO (%)			病理学的裏付けの ある症例 MV (%)			組織学的裏付けの ある症例 HV (%)		
	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
全部位	33.9	29.9	32.1	19.4	19.4	19.4	18.0	18.2	18.1	69.0	71.0	69.9	61.0	61.9	61.4			
口腔・咽頭	30.8	28.9	30.3	18.5	17.8	18.3	17.7	15.6	17.1	76.2	75.6	76.0	73.1	75.6	73.7			
食道	28.2	36.1	29.5	19.0	27.8	20.5	19.0	27.8	20.5	75.9	69.4	74.8	74.7	66.7	73.3			
胃	23.3	32.3	26.4	13.8	19.6	15.8	12.8	19.2	15.0	84.2	77.3	81.9	82.8	75.3	80.3			
大腸(結腸・直腸)	19.8	20.9	20.3	11.6	15.1	13.2	11.6	14.8	13.0	84.1	79.8	82.1	82.5	79.5	81.1			
結腸	19.8	22.7	21.2	12.1	16.7	14.4	12.1	16.5	14.3	83.2	77.5	80.4	81.9	77.3	79.7			
直腸	19.8	16.0	18.4	10.6	10.7	10.6	10.6	10.1	10.4	85.5	85.8	85.6	83.4	85.2	84.1			
肝および肝内胆管	46.3	51.8	47.9	24.7	31.6	26.8	24.6	31.6	26.7	22.2	17.0	20.6	21.0	16.2	19.6			
胆のう・胆管	50.3	44.8	47.2	22.7	27.6	25.2	22.2	27.6	25.2	48.1	38.5	42.7	40.0	34.3	36.8			
膵臓	49.8	47.0	48.4	26.7	30.7	28.7	26.3	30.7	28.5	30.0	29.8	29.9	24.9	26.5	25.7			
喉頭	19.2	100.0	22.2	7.7	100.0	11.1	7.7	100.0	11.1	88.5	0.0	85.2	80.8	0.0	77.8			
肺	44.6	40.7	43.4	24.6	26.7	25.2	21.4	24.8	22.5	72.2	67.9	70.8	45.3	41.5	44.1			
皮膚	11.9	17.5	15.0	10.4	11.3	10.9	7.5	6.3	6.8	92.5	92.5	92.5	91.0	91.3	91.2			
乳房	25.0	8.6	8.7	25.0	5.8	5.9	25.0	5.8	5.9	75.0	92.6	92.5	25.0	77.1	76.8			
子宮	-	17.4	17.4	-	11.4	11.4	-	11.4	11.4	-	84.1	84.1	-	-	79.9	79.9		
子宮頸部	-	9.1	9.1	-	5.2	5.2	-	5.2	5.2	-	92.2	92.2	-	-	85.7	85.7		
子宮体部	-	6.7	6.7	-	3.0	3.0	-	3.0	3.0	-	94.8	94.8	-	-	92.6	92.6		
卵巣	-	27.5	27.5	-	19.3	19.3	-	19.3	19.3	-	77.1	77.1	-	-	74.3	74.3		
前立腺	31.7	-	31.7	23.8	-	23.8	23.8	-	23.8	70.4	-	70.4	70.1	-	70.1			
膀胱	33.8	47.9	38.3	18.5	31.5	22.6	18.5	31.5	22.6	73.2	65.8	70.9	68.8	57.5	65.2			
腎・尿路(膀胱除く)	25.8	44.3	32.9	14.8	32.9	21.7	12.5	27.8	18.4	79.7	67.1	74.9	75.8	62.0	70.5			
脳・中枢神経系	38.6	60.7	47.2	22.7	39.3	29.2	13.6	25.0	18.1	75.0	60.7	69.4	75.0	60.7	69.4			
甲状腺	6.7	10.7	9.6	0.0	7.1	5.3	0.0	7.1	5.3	100.0	91.7	93.9	76.7	71.4	72.8			
悪性リンパ腫	37.4	26.8	32.3	20.6	16.2	18.5	20.6	15.5	18.2	71.0	78.2	74.4	65.8	74.6	70.0			
多発性骨髄腫	40.5	48.5	45.6	21.6	24.2	23.3	21.6	24.2	23.3	54.1	65.2	61.2	27.0	36.4	33.0			
白血病	39.6	37.4	38.5	17.9	22.4	20.2	1.9	0.0	0.9	97.2	100.0	98.6	43.4	45.8	44.6			

表8. 精度指標； 部位別、性別

B' 上皮内がんを含む

2006年

部位	ICD-10			死亡情報で初めて把握された症例 DCN (%)			死亡情報のみでの症例 DCO (%)			国際 DCO (%)			病理学的裏付けのある症例 IW (%)			組織学的裏付けのある症例 HW (%)		
	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
全部位	32.9	28.2	30.7	18.8	18.3	18.6	17.5	17.1	17.3	69.9	72.7	71.2	62.1	64.0	62.9	76.8	69.2	75.5
食道	25.3	33.3	26.6	17.0	25.6	18.5	17.0	25.6	18.5	78.4	71.8	77.3	76.8	69.2	75.5	84.7	81.4	83.3
大腸 (結腸・直腸) *1	17.3	18.8	18.0	10.1	13.6	11.7	10.1	13.3	11.5	86.1	81.7	84.2	84.7	81.4	83.3	84.7	79.6	82.3
結腸 *1	16.7	20.4	18.5	10.2	15.0	12.5	10.2	14.9	12.4	85.8	79.8	83.0	84.7	79.6	82.3	84.6	86.5	85.3
直腸 *1	18.3	14.6	16.9	9.8	9.7	9.8	9.8	9.2	9.6	86.6	87.0	86.8	84.6	86.5	85.3	84.6	86.5	85.3
肺	44.6	40.7	43.4	24.6	26.7	25.2	21.4	24.8	22.5	72.2	67.9	70.9	45.3	41.5	44.1	45.3	41.5	44.1
皮膚	10.8	15.7	13.5	9.5	10.1	9.8	6.8	5.6	6.1	93.2	93.3	93.3	91.9	92.1	92.0	91.9	92.1	92.0
乳房	25.0	7.8	7.9	25.0	5.2	5.3	25.0	5.2	5.3	75.0	93.3	93.2	25.0	78.7	78.4	25.0	78.7	78.4
子宮	-	13.4	13.4	-	8.8	8.8	-	8.8	8.8	-	87.8	87.8	-	84.3	84.3	-	84.3	84.3
子宮頸部	-	5.5	5.5	-	3.1	3.1	-	3.1	3.1	-	95.3	95.3	-	90.9	90.9	-	90.9	90.9
膀胱	31.0	44.9	35.3	16.7	29.5	20.6	16.7	29.5	20.6	75.9	67.9	73.4	71.3	60.3	67.9	71.3	60.3	67.9

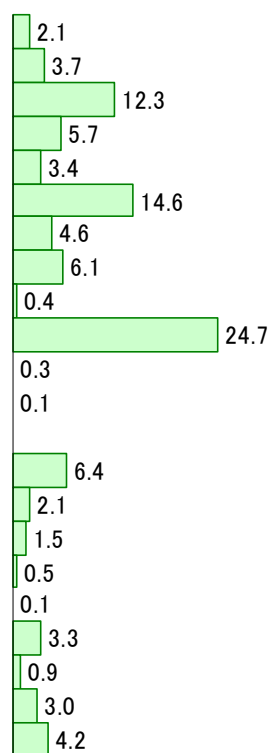
*1 粘膜炎を含む

死亡の概要

2006年に熊本県において、男性2,969人、女性2,127人の、合計5,096人の方が、がんを原因として死亡された。部位別では、男性では肺がんが最も多く、肝および肝内胆管、胃、前立腺、膵臓、結腸、胆のうと続く。女性も肺がんが最も多く、胃、肝および肝内胆管、結腸、膵臓、胆のうと続く。罹患数と比べると、男性で罹患の比較的多かった前立腺は、死因としてはそれほど多くはないことがわかる（図9）。

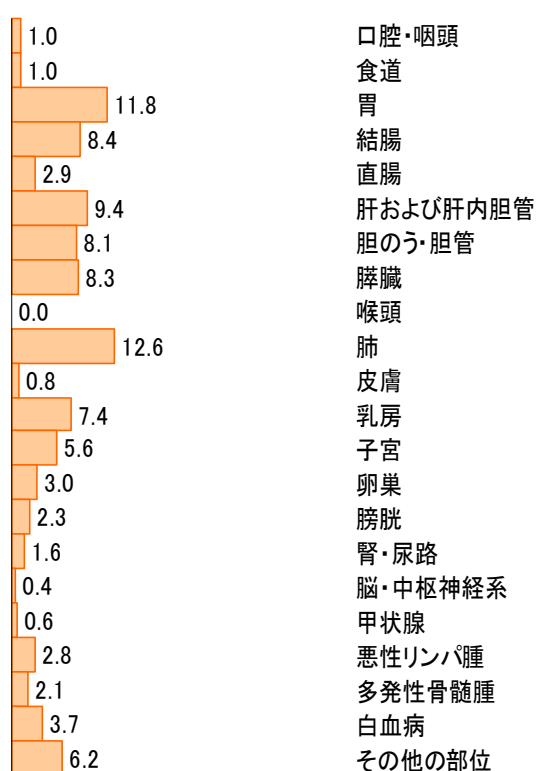
図9 部位内訳 (%) (表9から作成)

男性 全年齢 2,969件



口腔・咽頭
食道
胃
結腸
直腸
肝および肝内胆管
胆のう・胆管
膵臓
喉頭
肺
皮膚
乳房
前立腺
膀胱
腎・尿路
脳・中枢神経系
甲状腺
悪性リンパ腫
多発性骨髄腫
白血病
その他の部位

女性 全年齢 2,127件



口腔・咽頭
食道
胃
結腸
直腸
肝および肝内胆管
胆のう・胆管
膵臓
喉頭
肺
皮膚
乳房
子宮
卵巣
膀胱
腎・尿路
脳・中枢神経系
甲状腺
悪性リンパ腫
多発性骨髄腫
白血病
その他の部位

年齢別に見たがんの死亡

男女ともに熊本県で2006年にがんで死亡された方の8割以上が65歳以上であった。ほとんどあらゆる部位のがんは、年齢が高くなるほどかかりやすくなるため、がんによる死亡者も高齢者が多い。40-64歳のがんによる死亡は、男性では肺がんと肝がん、胃がん、女性では乳がんが多い。39歳以下のがんによる死亡は、男性では白血病と結腸がん、肺がん、女性では胃、子宮頸部及び白血病である。乳房と子宮は年齢が比較的低い時期から死亡率が上昇する(図10・図11)。

図10 年齢内訳(%) (表10から作成)

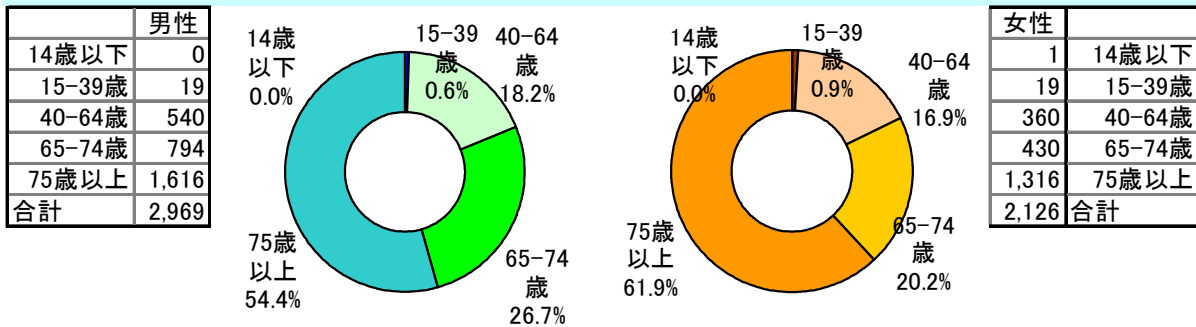
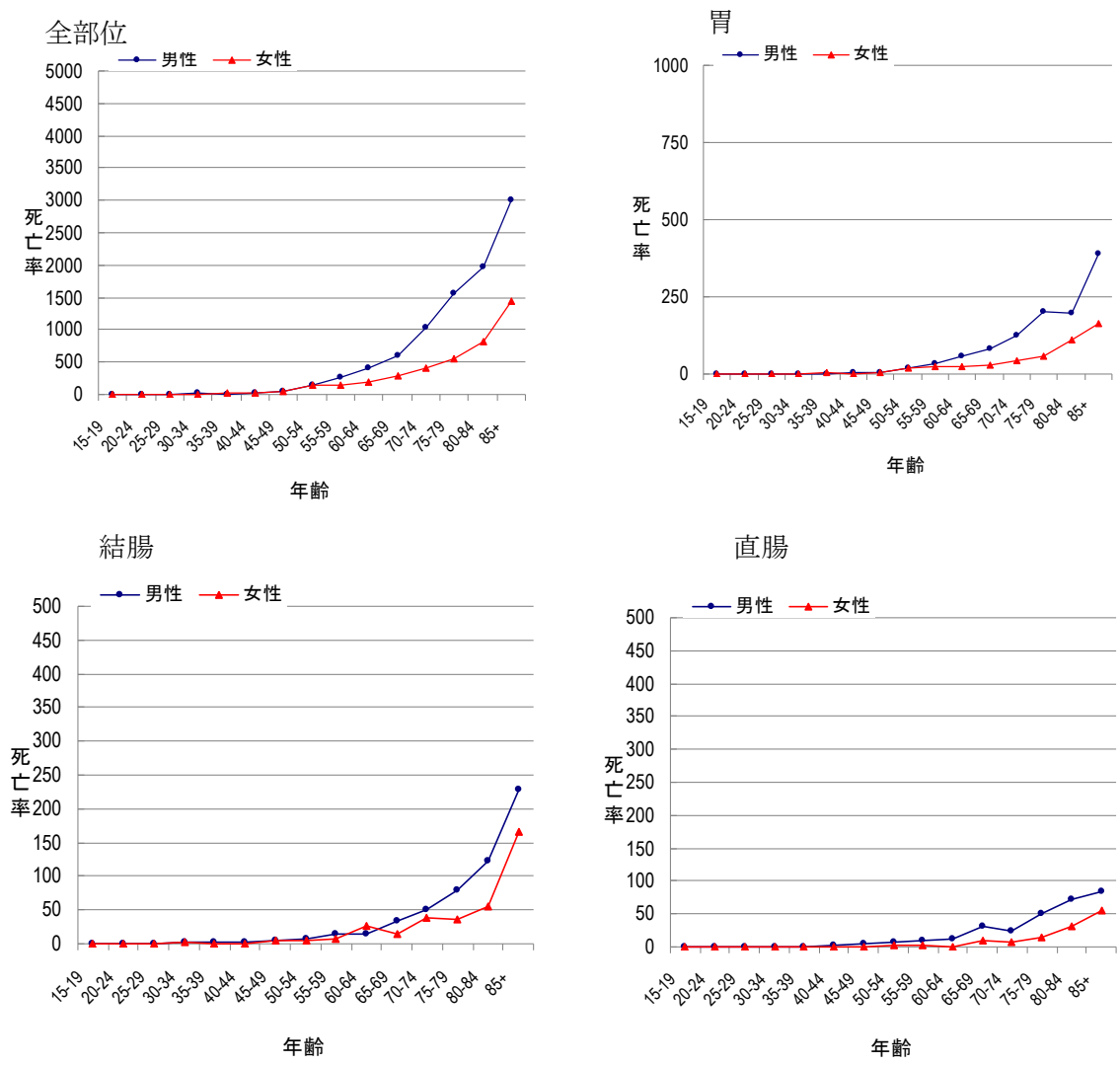
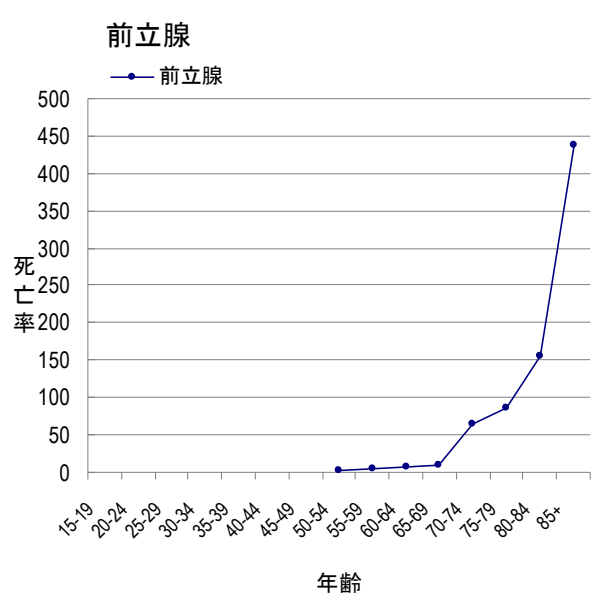
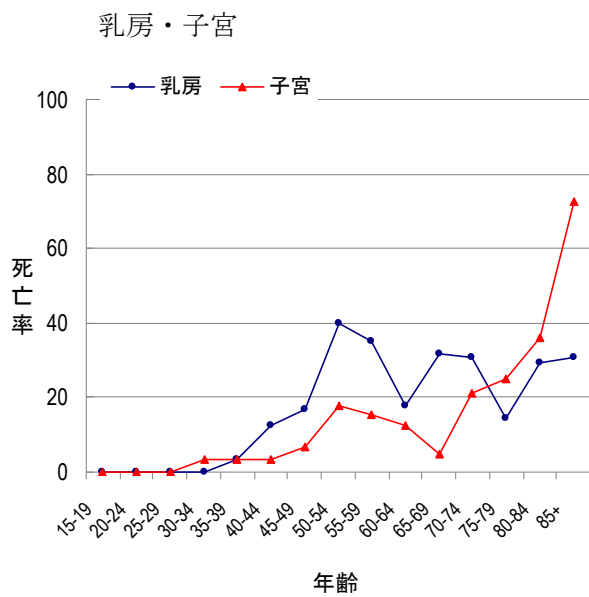
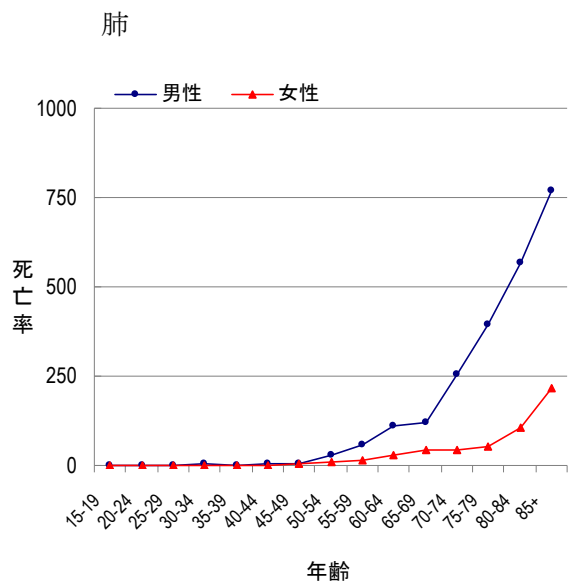
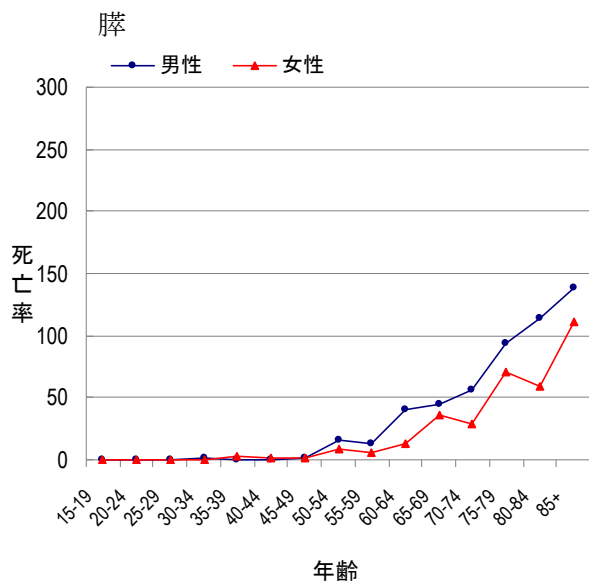
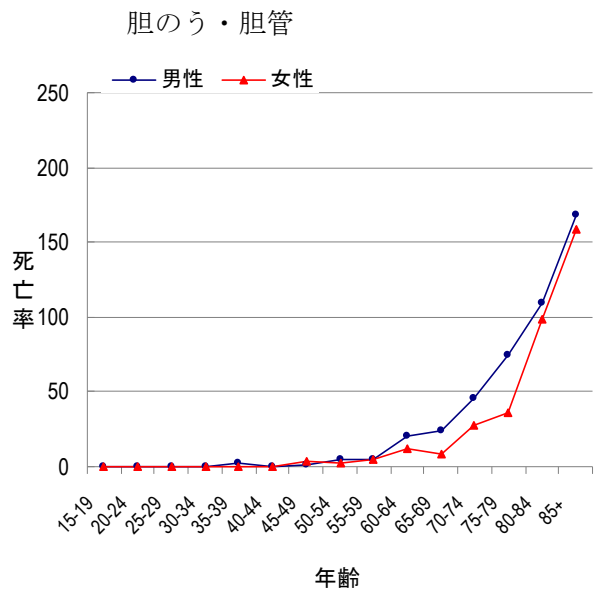
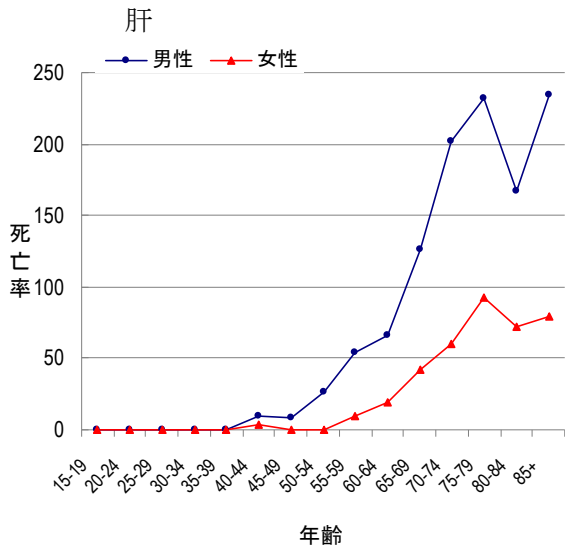


図11 部位別年齢階級別死亡率: 人口10万対(表11から作成)

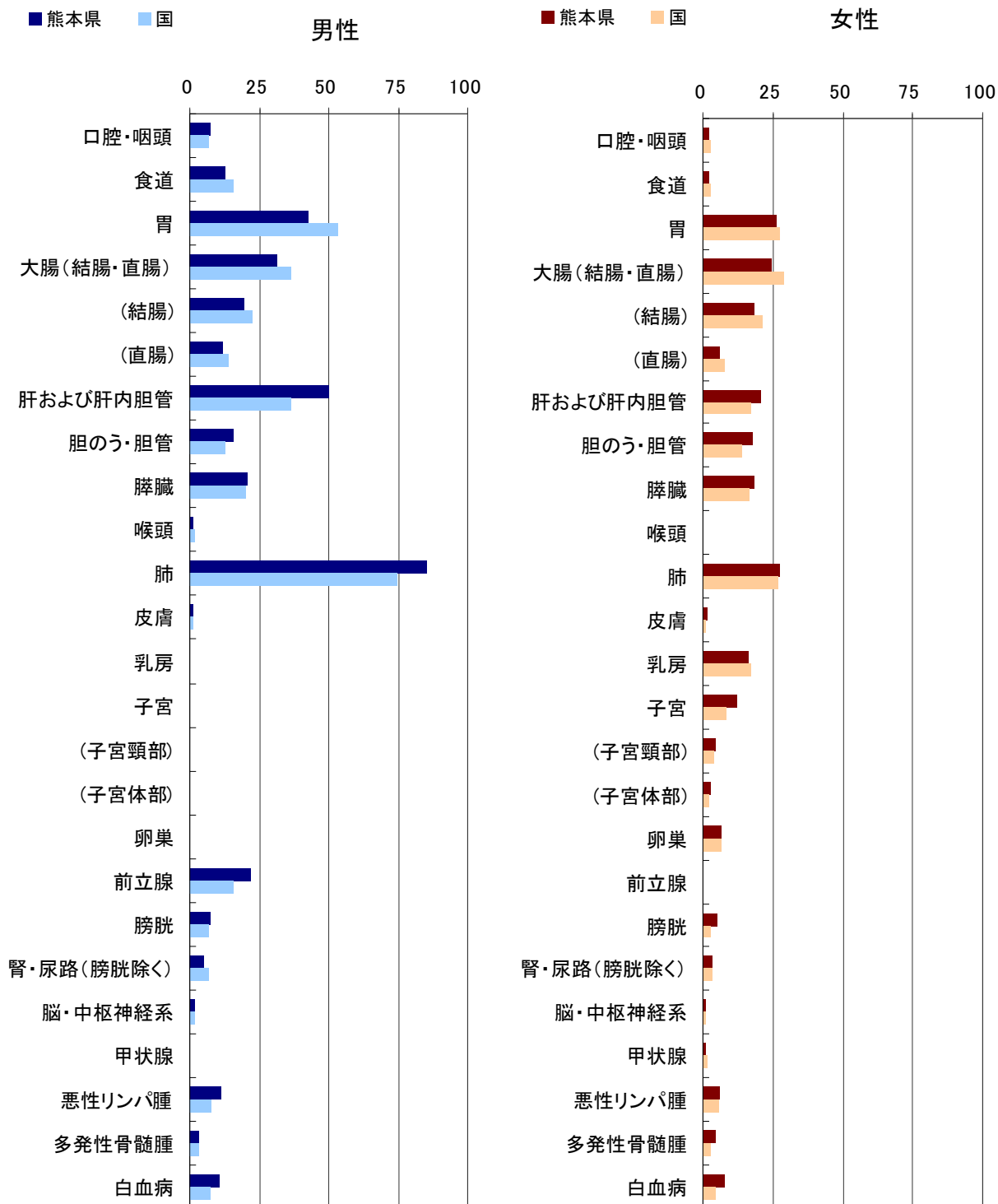




熊本県のがんの死亡の特徴

男性の肝及び肝内胆管、肺、前立腺は、全国値よりも明らかに死亡率が高いが、これは高齢化の影響によるものと思われる。また、肝および肝内胆管は、罹患率の差による理由が大きい。女性では、全国とほぼ同様である（図12）。

図12 部位別がん死亡率：人口10万対（表9から作成）



値は、厚生労働科学研究費補助金第3次対がん総合戦略研究事業がん罹患・死亡動向の実態把握の研究平成21年度個別報告書「都道府県別がん死亡（2006年）」のデータを用いた。なお、この死亡のデータは、日本における日本人死亡である。

表10. 年齢階級別死亡数、死亡割合(%) ; 部位別、性別

性別	部位	100-10		5-歳		10-14歳		15-19歳		20-24歳		25-29歳		30-34歳		35-39歳		40-44歳		45-49歳		50-54歳		55-59歳		60-64歳		65-69歳		70-74歳		75-79歳		80-84歳		85歳以上						
		死亡数	割合	死亡数	割合	死亡数	割合	死亡数	割合	死亡数	割合	死亡数	割合	死亡数	割合	死亡数	割合	死亡数	割合	死亡数	割合	死亡数	割合	死亡数	割合	死亡数	割合	死亡数	割合	死亡数	割合	死亡数	割合	死亡数	割合	死亡数	割合					
男	全部位	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	口部・咽頭	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	食道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	女	全部位	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
		口部・咽頭	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		食道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

参考資料

付表1. がん罹患数および罹患率； 詳細部位別、性別

2006年

部位	国際疾病 分類 ICD-10	罹患数			割合(%)			相罹患率			年齢調整罹患率			累積罹患率(0-74歳)					
		男	女	男女計	男	女	男女計	日本人口			世界人口			男	女	男女計			
								男	女	男女計	男	女	男女計						
上気道がん																			
全部位	D00-D09	165	271	436	3.1	6.3	4.5	19.1	27.9	23.7	12.1	25.1	18.7	9.0	20.2	14.7	1.1	1.9	1.5
口腔、食道および気管	D00	22	3	25	0.4	0.1	0.3	2.5	0.3	1.4	1.7	0.1	0.8	1.3	0.1	0.6	0.1	0.0	0.1
食道	D001	20	3	23	0.4	0.1	0.2	2.3	0.3	1.3	1.5	0.1	0.7	1.1	0.1	0.5	0.1	0.0	0.1
その他および部位不明の消化器	D01	113	69	182	2.1	1.6	1.9	13.1	7.1	9.9	8.5	4.6	6.3	6.3	3.5	4.7	0.8	0.4	0.6
喉頭	D010	87	51	138	1.6	1.2	1.4	10.1	5.2	7.5	6.4	3.5	4.7	4.6	2.6	3.5	0.6	0.3	0.4
扁桃5次扁桃腺移行部	D011	4	0	4	0.1	0.0	0.0	0.5	0.0	0.2	0.3	0.0	0.2	0.3	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
扁桃	D012	19	16	35	0.4	0.4	0.4	2.2	1.6	1.9	1.5	0.9	1.2	1.2	0.7	0.9	0.1	0.1	0.1
中耳および咽喉器系	D02	3	0	3	0.1	0.0	0.0	0.3	0.0	0.2	0.3	0.0	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
気管	D021	1	0	1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
気管支および肺	D022	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
上気道癌その他	D03	2	1	3	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
皮膚のその他	D04	5	8	13	0.1	0.2	0.1	0.6	0.8	0.7	0.3	0.2	0.3	0.2	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0
乳房	D05	0	79	79	0.0	1.8	0.8	0.0	8.1	4.3	0.0	6.9	3.6	0.0	5.4	2.8	0.0	0.5	0.3
子宮頸部	D06	-	100	100	-	2.3	1.0	-	10.3	5.4	-	12.3	6.4	-	10.5	5.4	-	0.8	0.4
その他および部位不明の性器	D07	1	5	6	0.0	0.1	0.1	0.1	0.5	0.3	0.1	0.5	0.3	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.0
その他および部位不明	D09	19	6	25	0.4	0.1	0.3	2.2	0.6	1.4	1.2	0.3	0.7	0.8	0.2	0.5	0.1	0.0	0.1
膀胱	D090	17	5	22	0.3	0.1	0.2	2.0	0.5	1.2	1.0	0.2	0.6	0.7	0.1	0.4	0.1	0.0	0.0
膀胱癌																			
膵臓	D32	5	5	10	0.1	0.1	0.1	0.6	0.5	0.5	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0
脳および中枢神経系	D33	1	0	1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
下垂体、嗅覚神経、松果体	D352-D354	6	10	16	0.1	0.2	0.2	0.7	1.0	0.9	0.5	1.3	0.9	0.4	1.2	0.8	0.1	0.1	0.1
性状不詳または不明の腫瘍																			
膵臓	D42	1	1	2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
脳および中枢神経系	D43	18	12	30	0.3	0.3	0.3	2.1	1.2	1.6	1.3	0.9	1.1	1.0	0.8	0.9	0.1	0.1	0.1
下垂体、嗅覚神経、松果体	D443-D445	2	0	2	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
真正赤血球増多症	D45	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨髄異形性造血症	D46	46	43	89	0.9	1.0	0.9	5.3	4.4	4.8	2.7	1.2	1.9	2.0	0.8	1.3	0.1	0.1	0.1
慢性骨髄性白血病 *1	D47	1	0	1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

*1 ICD-0-3により性状3に分類される形態

付表2. がん死亡数および死亡率； 詳細部位別、性別

2006年

部位	国際疾病 分類 ICD-10	死亡数						割合(%)						年齢調整死亡率						累積死亡率(0-74歳)		
		死亡数			割合(%)			粗死亡率			日本人口			世界人口			累積死亡率(0-74歳)					
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計			
良性腫瘍																						
脳腫瘍	D32	1	3	4	0.0	0.1	0.1	0.1	0.3	0.2	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1			
脳および中枢神経系	D33	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
その他および部位不明の内分葉腺	D35	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
性状不詳または不明の腫瘍																						
悪性腫瘍	D42	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
脳および中枢神経系	D43	22	19	41	0.7	0.9	0.8	2.6	2.0	2.2	1.7	1.1	1.3	1.2	0.8	1.0	1.2	0.8	1.0			
内分葉腺	D44	0	2	2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
真正赤血球増多症	D45	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
骨髄異形性造血群	D46	22	31	53	0.7	1.5	1.0	2.6	3.2	2.9	1.3	0.7	1.0	1.1	0.5	0.8	0.7	0.2	0.5			
リンパ腫瘍、造血組織および関連腫瘍	D47	1	2	3	0.0	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0			

単独療法 *1
併用療法 *1

部位	ICD-10	集計対象数	外科	体腔鏡	内視鏡	放射線	化学	免疫	内分泌	切除+放射線	薬物+放射線	薬物	切除+放射線+薬物	その他*3	不明	
全部位	C00-C96	7,835	31.0	1.2	4.5	2.0	9.4	0.1	2.0	1.4	11.6	3.8	0.4	4.4	8.9	19.3
口腔・咽頭	C00-C14	143	16.8	0.0	0.0	6.3	1.4	0.0	0.0	4.2	7.0	20.3	0.0	18.2	2.1	23.8
食道	C15	167	20.4	0.6	8.4	4.8	3.6	0.0	0.0	0.6	4.2	25.7	0.0	8.4	7.2	16.2
胃	C16	1,207	43.5	2.5	16.3	0.1	6.5	0.0	0.1	0.0	10.4	0.3	0.0	0.2	7.0	13.2
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	1,195	54.1	0.8	7.1	0.1	1.6	0.0	0.0	0.8	19.2	0.2	0.0	0.5	4.8	11.0
結腸	C18	791	55.4	1.1	8.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.3	17.1	0.0	0.0	0.1	5.4	11.0
直腸	C19-C20	404	51.7	0.0	5.4	0.2	1.5	0.0	0.0	1.7	23.3	0.5	0.0	1.2	3.5	10.9
肝および肝内胆管	C22	617	12.5	0.5	0.0	1.3	7.8	0.0	0.0	0.0	3.4	0.6	0.2	0.2	38.2	35.3
胆のう・胆管	C23-C24	316	31.3	0.6	6.6	3.8	2.5	0.3	0.0	0.9	7.9	0.9	0.0	1.3	13.3	30.4
膵臓	C25	308	14.6	0.0	2.3	0.0	25.3	0.0	0.0	0.0	12.3	1.9	0.0	0.6	10.4	32.5
喉頭	C32	48	6.3	0.0	0.0	43.8	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	18.8	0.0	6.3	0.0	16.7
肺	C33-C34	1,031	20.1	3.6	0.4	4.1	20.0	0.1	0.0	0.8	5.4	10.7	0.1	1.7	8.3	24.7
皮膚	C43-C44	131	72.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	3.1	0.0	0.0	0.8	0.8	22.1
乳房	C50	690	20.3	0.0	0.0	0.1	3.2	0.1	0.6	4.9	29.9	1.3	1.0	31.9	2.3	4.3
乳房(女性のみ)	C50	687	20.2	0.0	0.0	0.1	3.2	0.1	0.6	4.9	29.8	1.3	0.9	32.0	2.3	4.4
子宮	C53-C55	295	46.8	0.0	0.0	8.5	0.7	0.0	0.3	6.1	12.5	9.2	0.0	2.7	2.4	10.8
子宮頸部	C53	146	37.7	0.0	0.0	14.4	0.7	0.0	0.0	8.9	4.8	17.8	0.0	5.5	2.1	8.2
子宮体部	C54	131	58.8	0.0	0.0	2.3	0.8	0.0	0.8	3.8	22.9	0.8	0.0	0.0	1.5	8.4
卵巣	C56	88	27.3	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	51.1	0.0	0.0	0.0	1.1	15.9
前立腺	C61	397	17.4	0.0	0.5	1.5	0.3	0.5	37.3	1.0	7.6	2.8	1.8	1.3	2.5	25.7
膀胱	C67	178	34.3	0.0	11.2	1.7	1.7	0.0	0.0	2.2	13.5	0.6	0.6	2.8	9.0	22.5
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	162	55.6	6.8	1.2	1.9	2.5	0.6	0.0	1.2	6.2	0.6	0.6	1.2	8.0	13.6
脳・中枢神経系	C70-C72	51	9.8	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	13.7	0.0	7.8	0.0	35.3	2.0	29.4
甲状腺	C73	108	76.9	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	2.8	4.6	0.9	0.0	0.9	1.9	11.1
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	242	3.7	0.0	0.0	1.7	43.8	0.0	0.0	0.0	6.2	10.7	5.4	0.8	8.3	19.4
多発性骨髄腫	C88-C90	79	1.3	0.0	0.0	1.3	54.4	1.3	0.0	0.0	0.0	5.1	2.5	0.0	12.7	21.5
白血病	C91-C95	170	0.0	0.0	0.0	0.6	58.2	0.0	0.0	0.0	1.2	1.8	1.2	1.2	11.2	24.7

*1 切除は外科・体腔鏡・内視鏡的療法、薬物は化学・免疫・内分泌療法を指す。

*2 化学、免疫、内分泌療法のみを指す。

*3 単独療法および併用療法のいずれかの項目にも含まれないものを指す (1)その他の治療 (TAE、PEITなど)の実施 (2)外科、体腔鏡、内視鏡的療法のいずれかの併用

8. 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	単独療法											併用療法 *2				その他*4	不明
		集計対象数	外科	体腔鏡	内視鏡	放射線	化学	免疫	内分泌	切除+放射線	切除+薬物	薬物+放射線	薬物	切除+放射線+薬物	*3 切除+放射線+薬物			
全部位	C00-C96 D00-D09	8,271	31.7	1.1	6.2	1.9	8.9	0.1	1.9	1.6	11.1	3.6	0.4	4.3	8.6	18.4		
食道	C15 D001	190	20.0	0.5	14.7	4.7	3.2	0.0	0.0	0.5	3.7	22.6	0.0	7.4	6.8	15.8		
大腸 (結腸・直腸) *1	C18-C20 D010-D012	1,372	49.1	0.7	15.8	0.1	1.4	0.0	0.0	0.8	16.7	0.1	0.0	0.4	5.0	9.9		
結腸 *1	C18 D010	929	49.4	1.0	17.8	0.0	1.4	0.0	0.0	0.2	14.5	0.0	0.0	0.1	5.7	9.9		
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	443	48.3	0.0	11.7	0.2	1.4	0.0	0.0	2.0	21.2	0.5	0.0	1.1	3.6	9.9		
肺	C33-C34 D021-D022	1,032	20.1	3.6	0.4	4.2	20.0	0.1	0.0	0.8	5.4	10.7	0.1	1.7	8.3	24.7		
皮膚	C43-C44 D030-D049	147	74.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	2.7	0.0	0.0	0.7	0.7	20.4		
乳房	C50 D05	769	23.4	0.0	0.0	0.1	2.9	0.1	0.5	7.4	27.6	1.2	0.9	29.8	2.2	3.9		
乳房 (女性のみ)	C50 D05	766	23.4	0.0	0.0	0.1	2.9	0.1	0.5	7.4	27.5	1.2	0.8	29.9	2.2	3.9		
子宮	C53-C55 D06	395	59.2	0.0	0.0	6.3	0.5	0.0	0.3	4.6	9.4	6.8	0.0	2.0	2.5	8.4		
子宮頸部	C53 D06	246	61.4	0.0	0.0	8.5	0.4	0.0	0.0	5.3	2.8	10.6	0.0	3.3	2.4	5.3		
膀胱	C67 D090	200	32.0	0.5	14.0	1.5	2.0	0.0	0.0	2.5	14.0	0.5	0.5	2.5	8.0	22.0		

*1 粘膜がんを含む

*2 切除は外科・体腔鏡・内視鏡的療法、薬物は化学・免疫療法・内分泌療法を指す。

*3 化学、免疫、内分泌療法および併用療法のいずれかの併用

*4 単独療法および併用療法のいずれかの項目にも含まれないものを指す (1) その他の治療 (TAE、PEITなど) の実施 (2) 外科、体腔鏡、内視鏡的療法のいずれかの併用

付表4. 医療圏別、保健所別罹患数； 部位別、性別

A. 表皮内がんを除く

2006年

医療圏/保健所	全部位 000-C86		膈 C16		大腸直腸・膵臓 C18-C20		結腸 C18		直腸 C19-C20		肝臓 G22		肺 C33-C34		乳房 G50		子宮 G55-G55		子宮頸部 G53		子宮体部 G54		前立腺 G61						
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
熊本県	5,391	4,333	9,724	944	489	1,433	153	623	1,316	470	454	924	283	169	482	590	253	813	982	427	1,319	4	729	733	333	154	135	821	138
熊本地域保健医療圏	1,692	1,441	3,134	284	143	427	280	213	493	177	166	343	103	47	150	187	89	276	353	157	450	1	278	279	127	68	44	31	50
宇城地域保健医療圏	443	303	746	87	32	119	59	36	95	41	28	69	18	8	29	48	18	66	76	23	99	0	45	45	31	12	13	12	13
宇美地域保健医療圏	504	359	863	81	49	130	54	56	110	36	42	78	18	14	32	75	20	95	96	32	128	0	53	59	26	6	16	16	39
産木地域保健医療圏	279	254	533	55	24	77	45	47	92	23	34	57	21	13	25	22	9	31	50	35	85	1	38	39	18	9	7	34	34
菊池地域保健医療圏	429	371	800	87	52	139	62	54	116	45	39	84	17	15	32	45	18	63	72	33	105	0	61	61	28	15	10	43	43
湖島地域保健医療圏	244	148	392	44	21	65	23	23	46	12	17	29	11	6	17	25	11	38	36	10	46	0	13	13	13	4	5	32	32
上益城地域保健医療圏	278	227	505	47	23	70	23	26	49	13	18	31	10	8	18	29	10	39	61	14	75	0	42	42	15	6	7	33	33
八代地域保健医療圏	482	406	888	91	61	152	69	69	138	38	37	75	31	22	63	51	46	17	69	42	111	1	69	70	23	11	10	54	54
芦北地域保健医療圏	230	171	401	23	17	40	42	26	68	29	21	50	13	5	18	28	13	41	49	20	69	0	28	28	17	6	9	31	31
球磨地域保健医療圏	335	242	577	58	29	87	47	30	77	27	25	52	20	5	15	32	20	52	54	27	81	0	32	32	14	4	5	34	34
天草地域保健医療圏	464	385	849	79	48	127	49	43	92	29	27	56	20	16	36	48	19	67	96	34	100	1	70	71	23	11	9	33	33
熊本県	1,699	1,441	3,140	294	153	427	280	213	493	177	166	343	103	47	150	187	89	276	353	157	450	1	278	279	127	68	44	138	138
山鹿	379	264	643	53	24	77	46	47	94	33	34	67	22	13	35	21	9	31	50	35	85	1	38	39	18	9	7	34	34
菊池	439	371	810	87	52	139	62	54	116	45	39	84	17	15	32	45	18	63	72	33	105	0	61	61	28	15	10	43	43
湖島	244	148	392	44	21	65	23	23	46	12	17	29	11	6	17	25	11	38	36	10	46	0	14	13	13	4	5	32	32
湖島	278	227	505	47	23	70	23	26	49	13	18	31	10	8	18	29	10	39	61	14	75	0	42	42	15	6	7	33	33
八代	482	406	888	91	61	152	69	69	138	38	37	75	31	22	63	51	46	17	69	42	111	1	69	70	23	11	10	54	54
水俣	230	171	401	23	17	40	42	26	68	29	21	50	13	5	18	28	13	41	49	20	69	0	28	28	17	6	9	31	31
人吉	335	242	577	58	29	87	47	30	77	27	25	52	20	5	15	32	20	52	54	27	81	0	32	32	14	4	5	34	34
有明	504	359	863	81	49	130	54	56	110	36	42	78	18	14	32	75	20	95	96	32	128	0	53	59	26	6	16	39	39
宇城	443	303	746	87	32	119	59	36	95	41	28	69	18	8	29	48	18	66	76	23	99	0	45	45	31	12	13	50	50
天草	464	385	849	79	48	127	49	43	92	29	27	56	20	16	36	48	19	67	96	34	100	1	70	71	23	11	9	33	33

付表4. 医療圏別、保健所別罹患数； 部位別、性別

2006年

B. 上皮内がんを含む

医療圏/保健所	全部位		大腸(結腸・直腸)		結腸		直腸		肺		乳房		子宮		子宮頸部					
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
	C00-C96 D01-D09	C18-C20 D010-D012 *1	C18 D010 *1	C19-C20 D011-D012 *1	C33-C34 D021-D022	C50 D05	C53-C55 D06													
熊本県	5,556	4,604	10,160	863	690	1,553	557	505	1,062	306	185	491	953	427	1,380	4	808	812	433	254
熊本地域保健医療	1,745	1,539	3,284	309	238	547	199	186	385	110	52	162	294	157	451	1	308	309	162	103
宇城地域保健医療	455	323	778	65	42	107	44	32	76	21	10	31	76	23	99	0	55	55	34	15
有明地域保健医療	517	371	888	64	57	121	43	42	85	21	15	36	96	32	128	0	58	58	31	13
鹿本地域保健医療	287	271	558	51	47	98	28	34	62	23	13	36	50	35	85	1	41	42	31	22
菊池地域保健医療	458	406	864	76	60	136	56	45	101	20	15	35	72	33	105	0	67	67	48	35
阿蘇地域保健医療	250	154	404	28	24	52	17	17	34	11	7	18	36	10	46	0	16	16	15	6
上益城地域保健医療	285	244	529	29	31	60	18	21	39	11	10	21	61	14	75	0	47	47	21	14
八代地域保健医療	491	456	947	76	74	150	45	40	85	31	34	65	69	42	111	1	75	76	31	19
戸北地域保健医療	240	181	421	49	30	79	36	25	61	13	5	18	49	20	69	0	33	33	18	7
球磨地域保健医療	347	257	604	56	35	91	32	30	62	24	5	29	54	27	81	0	34	34	19	9
天草地域保健医療	481	402	883	60	52	112	39	33	72	21	19	40	96	34	130	1	74	75	23	11
熊本市	1,745	1,539	3,284	309	238	547	199	186	385	110	52	162	294	157	451	1	308	309	162	103
山鹿	287	271	558	51	47	98	28	34	62	23	13	36	50	35	85	1	41	42	31	22
菊池	458	406	864	76	60	136	56	45	101	20	15	35	72	33	105	0	67	67	48	35
阿蘇	250	154	404	28	24	52	17	17	34	11	7	18	36	10	46	0	16	16	15	6
御船	285	244	529	29	31	60	18	21	39	11	10	21	61	14	75	0	47	47	21	14
八代	491	456	947	76	74	150	45	40	85	31	34	65	69	42	111	1	75	76	31	19
水俣	240	181	421	49	30	79	36	25	61	13	5	18	49	20	69	0	33	33	18	7
人吉	347	257	604	56	35	91	32	30	62	24	5	29	54	27	81	0	34	34	19	9
有明	517	371	888	64	57	121	43	42	85	21	15	36	96	32	128	0	58	58	31	13
宇城	455	323	778	65	42	107	44	32	76	21	10	31	76	23	99	0	55	55	34	15
天草	481	402	883	60	52	112	39	33	72	21	19	40	96	34	130	1	74	75	23	11

*1 粘膜がんを含む

付表5. 市区町村別罹患数； 部位別、性別

A. 上皮内がんを除く

2006年

市区町村	全部位 000-096		胃 C16		大腸(横断・縦断) C18-C20		結腸 C18		直腸 C19-C20		肝臓 C22		肺 C33-C34		乳房 C50		子宮頸部 C53		子宮体部 C54		新立腺 C61		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
球磨郡多良木町	33	19	52	4	4	8	6	2	8	3	2	5	3	0	3	2	4	3	7	0	3	3	2
球磨郡湯前町	15	13	28	3	3	6	3	1	4	0	0	2	1	3	4	2	6	0	1	1	1	1	1
球磨郡水上村	8	4	12	2	2	3	1	4	2	0	2	1	1	2	0	0	1	2	0	0	0	0	0
球磨郡相良町	19	18	37	3	3	6	2	1	3	1	2	1	0	1	2	4	4	3	7	0	2	2	2
球磨郡五木町	9	5	14	1	1	2	1	0	1	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0
球磨郡山江村	10	12	22	1	0	1	1	4	5	0	3	1	1	2	1	3	4	1	2	3	0	1	1
球磨郡球磨村	22	10	32	6	0	6	2	1	3	1	0	1	1	2	1	2	4	3	6	0	1	1	1
球磨郡吉野町	50	33	86	7	1	8	5	3	9	1	3	4	5	0	5	8	1	9	8	4	12	0	4
天草郡高島町	22	16	38	3	3	6	4	2	6	0	2	2	4	0	4	1	2	7	1	8	0	3	3
天草郡御所浦町	24	17	41	5	3	8	2	1	3	1	0	1	1	2	0	1	1	5	2	7	0	1	1
天草郡豊後町	17	13	30	3	1	4	2	1	3	1	0	1	1	1	2	2	0	2	5	2	7	0	1
天草郡結木町	10	6	16	4	0	4	1	2	3	1	1	2	0	1	0	0	2	3	5	0	0	0	0
天草郡新和町	9	9	18	2	4	1	1	1	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0	3	0	3	0	2
天草郡五位町	48	30	78	8	3	11	6	2	8	3	1	4	3	1	4	4	0	4	12	3	15	0	5
天草郡高瀬町	27	18	45	4	3	7	2	1	3	1	1	2	1	0	1	0	1	6	1	7	0	4	4
天草郡天草町	19	19	37	6	2	8	1	4	5	1	2	3	0	2	2	1	2	1	2	3	0	3	3
天草郡河津町	27	16	43	2	2	4	5	3	8	3	3	6	2	0	2	4	0	4	3	0	3	0	3

付表5. 市区町村別罹患数； 部位別、性別

B. 上皮内がんを含む

2006年

市区町村	全部位																			
	大腸(結腸・直腸)		結腸		直腸		肺		乳房		子宮		子宮頸部							
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
熊本県	5,556	4,604	10,160	863	690	1,553	557	505	1,062	306	185	491	953	427	1,380	4	808	812	433	254
熊本市	1,745	1,539	3,284	309	238	547	199	186	385	110	52	162	294	157	451	1	308	309	162	103
八代市	450	420	870	70	70	140	42	37	79	28	33	61	63	37	100	0	73	73	25	15
人吉市	134	101	235	16	15	31	7	13	20	9	2	11	22	8	30	0	14	14	9	5
荒屋市	173	119	292	20	12	32	14	9	23	6	3	9	25	11	36	0	16	16	7	2
水原市	125	102	227	27	17	44	18	13	31	9	4	13	29	15	44	0	17	17	9	3
玉名市	202	156	358	24	25	49	17	20	37	7	5	12	49	12	61	0	26	26	17	8
本渡市	108	111	219	10	10	20	8	7	15	2	3	5	19	5	24	0	31	31	7	3
山鹿市	208	192	400	40	38	78	22	29	51	18	9	27	34	21	55	0	32	32	25	17
牛深市	54	44	98	5	6	11	1	4	5	4	2	6	16	3	19	0	7	7	2	1
菊池市	149	164	313	32	24	56	23	19	42	9	5	14	21	21	42	0	18	18	17	13
宇土市	106	87	193	16	13	29	11	8	19	5	5	10	18	7	25	0	20	20	11	7
上天草市	105	95	200	13	12	25	11	7	18	2	5	7	17	12	29	1	13	14	7	6
宇城市	204	145	349	23	18	41	15	13	28	8	5	13	34	10	44	0	23	23	17	7
阿蘇市	106	64	170	11	5	16	6	4	10	5	1	6	15	4	19	0	10	10	7	3
天草市	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下益城郡城南町	82	49	131	15	6	21	12	6	18	3	0	3	12	3	15	0	7	7	5	1
下益城郡富合町	16	24	40	4	1	5	1	1	2	3	0	3	2	1	3	0	2	2	1	0
下益城郡美里町	47	18	65	7	4	11	5	4	9	2	0	2	10	2	12	0	3	3	0	0
玉名郡岱明町	2	1	3	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
玉名郡横島町	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
玉名郡天水町	3	0	3	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
玉名郡玉東町	15	10	25	3	0	3	1	0	1	2	0	2	2	2	4	0	2	2	2	1
玉名郡菊水町	20	17	37	1	6	7	1	5	6	0	1	1	2	0	2	0	4	4	1	0
玉名郡三和町	12	13	25	2	3	5	2	2	4	0	1	1	2	1	3	0	0	0	1	0
玉名郡南関町	38	25	63	7	8	15	4	5	9	3	3	6	7	3	10	0	2	2	2	2
玉名郡長洲町	50	30	80	5	3	8	2	1	3	3	2	5	9	3	12	0	8	8	1	0
鹿本郡植木町	79	79	158	11	9	20	6	5	11	5	4	9	16	14	30	1	9	10	6	5
菊池郡大津町	79	63	142	8	6	14	6	3	9	2	3	5	12	3	15	0	11	11	7	4
菊池郡菊陽町	85	72	157	15	14	29	11	11	22	4	3	7	13	4	17	0	16	16	14	11
菊池郡合志町	66	68	134	7	11	18	6	7	13	1	4	5	13	3	16	0	14	14	6	4
菊池郡西合志町	79	39	118	14	5	19	10	5	15	4	0	4	13	2	15	0	8	8	4	3
阿蘇郡南小国町	16	19	35	2	5	7	2	3	5	0	2	2	3	1	4	0	0	0	4	2
阿蘇郡小国町	29	16	45	2	3	5	2	3	5	0	0	0	3	1	4	0	0	0	1	0
阿蘇郡産山村	5	4	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
阿蘇郡高森町	26	11	37	5	2	7	3	2	5	2	0	2	3	1	4	0	2	2	0	0
阿蘇郡西原村	29	10	39	3	4	7	2	2	4	1	2	3	4	0	4	0	0	0	1	1
阿蘇郡南阿蘇村	39	30	69	5	5	10	2	3	5	3	2	5	8	3	11	0	3	3	2	0
上益城郡御船町	55	52	107	6	3	9	4	2	6	2	1	3	13	3	16	0	12	12	7	7
上益城郡嘉島町	25	28	53	1	1	2	1	1	2	0	0	0	9	2	11	0	6	6	5	3
上益城郡益城町	97	75	172	12	12	24	8	8	16	4	4	8	19	6	25	0	16	16	3	2
上益城郡甲佐町	38	32	70	6	4	10	2	2	4	4	2	6	7	1	8	0	7	7	3	2

付表5. 市区町村別罹患数； 部位別、性別
B. 上皮内がんを含む

2006年

市区町村	全部位		大腸(結腸・直腸)				結腸				直腸				肺				乳房		子宮		子宮頸部			
	男	女	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
	000-C96 D01-D09	C18-C20 D010-D012 *1	C18-C20 D010-D012 *1	C18 D010 *1	C18 D010 *1	C19-C20 D011-D012 *1	C19-C20 D011-D012 *1	C33-C34 D021-D022	C50 D05	C53-C55 D06	C53 D06															
上益城郡山都町	70	57	127	4	11	15	3	8	11	1	3	4	13	2	15	0	6	6	3	0	0					
八代郡水川町	41	36	77	6	4	10	3	3	6	3	1	4	6	5	11	1	2	3	6	4	4					
葦北郡芦北町	95	68	163	20	10	30	16	10	26	4	0	4	17	5	22	0	13	13	7	3	3					
葦北郡津奈木町	20	11	31	2	3	5	2	2	4	0	1	1	3	0	3	0	3	3	2	1	1					
球磨郡錦町	35	34	69	9	6	15	9	6	15	0	0	0	4	2	6	0	4	4	0	0	0					
球磨郡多良木町	34	19	53	7	2	9	4	2	6	3	0	3	4	3	7	0	3	3	2	0	0					
球磨郡湯前町	15	13	28	3	1	4	3	1	4	0	0	0	4	2	6	0	1	1	1	0	0					
球磨郡水上村	10	4	14	5	1	6	3	0	3	2	1	3	1	1	2	0	0	0	0	0	0					
球磨郡相良村	19	19	38	2	1	3	1	1	2	1	0	1	4	3	7	0	2	2	1	1	1					
球磨郡五木村	9	6	15	1	0	1	1	0	1	0	0	0	2	0	2	0	3	3	0	0	0					
球磨郡山江村	11	12	23	1	4	5	0	3	3	1	1	2	2	1	3	0	1	1	0	0	0					
球磨郡球磨村	25	13	38	5	2	7	3	1	4	2	1	3	4	2	6	0	1	1	3	2	2					
球磨郡あさぎ町	55	36	91	7	3	10	1	3	4	6	0	6	8	4	12	0	5	5	3	1	1					
天草郡有明町	25	17	42	7	3	10	2	2	4	5	1	6	7	1	8	0	3	3	0	0	0					
天草郡御所浦町	25	18	43	2	1	3	1	0	1	1	1	2	5	2	7	0	1	1	1	0	0					
天草郡倉岳町	17	13	30	2	1	3	1	0	1	1	1	2	5	2	7	0	1	1	1	1	1					
天草郡栖本町	11	7	18	2	3	5	2	2	4	0	1	1	2	3	5	0	0	0	0	0	0					
天草郡新和町	9	9	18	1	1	2	1	0	1	1	0	1	3	0	3	0	2	2	0	0	0					
天草郡五和町	50	32	82	8	3	11	5	2	7	3	1	4	12	3	15	0	6	6	3	0	0					
天草郡幸北町	28	21	49	3	4	7	2	4	6	1	0	1	6	1	7	0	4	4	1	1	1					
天草郡天草町	20	18	38	2	4	6	2	2	4	0	2	2	1	2	3	0	3	3	0	0	0					
天草郡河浦町	28	17	45	5	4	9	3	3	6	2	1	3	3	0	3	0	3	3	1	0	0					

*1 粘膜がんを含む

熊本県地域がん登録

熊本県地域がん登録事業実施要領

(目的)

第1条 この要領は、熊本県地域がん登録事業の実施について規定するものであり、熊本県内の悪性新生物（以下「がん」という。）の患者を登録し、がんに関する情報を収集、分析するとともに、関係機関に結果を提供することにより、がん対策の効果的な推進に寄与することを目的とする。

(事業実施主体)

第2条 この事業は、県が熊本大学医学部、熊本県医師会、全医療機関及び検診機関（以下「医療機関等」という。）の協力を得て実施する。

2 この事業の登録業務は、熊本県健康福祉部健康づくり推進課内に中央登録室（以下「登録室」という。）を置き、そこにおいて処理する。

(登録対象者)

第3条 登録の対象者は、県内の医療機関でがんと診断された患者及び保健所に報告された人口動態調査令（昭和21年勅令第447号）第5条第3項に規定する死亡小票において、がんの記載のある者とする。

(登録の方法)

第4条 がん患者の登録は、次のとおり実施する。

1 届出票

(1) 登録室は、必要に応じて熊本県新生物届出（取消）票（別記第1号様式）（以下「届出票」という。）の用紙及び専用封筒（料金受取人払い）を医療機関等に送付する。

(2) 県内の医療機関等は、次の各項に掲げる場合には、届出票に所要事項を記載のうえ、登録室に送付するものとする。

ア がん患者が入院している場合で、次のいずれかに該当したとき。

(ア) がん患者が退院したとき。

(イ) 入院の期間が6カ月を越えたとき。

イ 外来患者の場合は、がんと診断（疑診を含む。）したとき。

ウ がんと診断し届出を行っている場合で、次のいずれかに該当したとき。

(ア) がんではないと診断を変更したとき。

(イ) がんの原発部位を変更したとき。

エ がん患者が死亡したとき。

(3) 医療機関等は、届出（取消）連絡事項等、患者の個人情報に関わる書類を発送するときは、前第1項の専用封筒を使用するものとする。

2 採録

県は、原則として医療機関等からの届出により登録を行うものとするが、必要に応じて、医療機関等の協力を得て採録することができる。

3 がん死亡票

保健所は、厚生労働省から使用の承認を受けた死亡小票から熊本県がん登録死亡票（別記第2号様式）（以下「がん死亡票」という。）を作成し、月1回登録室に送付するものとする。

登録室は、登録データとの照合を行い、死亡情報の追加及び補完登録を行う。

(集計、解析)

第5条 県は、毎年登録した結果を集計、分析し、報告書を取りまとめるものとする。

2 前項で取りまとめた報告書は、県内の医師会、医療機関、検診機関、市町村等へ送付する。

(評価及び検討)

第6条 県は集計した結果に基づき、熊本県高齢者保健推進協議会等の機関で検討し、がん登録の実施方法、精度管理、がん対策の評価等を行う。

(結果の公表)

第7条 県は、集計した結果をまとめて、必要に応じて公表する。

(情報の提供)

第8条 この事業で得た情報の提供については、別に定める「熊本県地域がん登録事業に係る情報提供に関する規程」に従って行う。

(秘密の保持)

第9条 この事業に従事した者は、業務に関して知り得た内容を他に漏らしてはならない。また、その職務を退いた後も同様とする。

(その他)

第10条 この要領に定めるもののほか、がん登録事業の実施に関し必要な事項は、別に定めるものとする。

附 則 この要領は、平成5年4月1日から施行する。

附 則 この要領は、平成7年4月1日から施行する。

附 則 この要領は、平成9年4月1日から施行する。

附 則 この要領は、平成11年4月1日から施行する。

附 則 この要領は、平成14年4月1日から施行する。

附 則 この要領は、平成15年4月1日から施行する。

熊本県地域がん登録事業に係る登録情報の保護及び管理規程

1 目的

熊本県地域がん登録事業（以下「がん登録事業」という。）における熊本県健康福祉部健康づくり推進課内中央登録室（以下「登録室」という。）での情報の取扱いに関する基本事項を定めることにより、個人、個々の医療機関及び検診機関（以下「医療機関等」という。）の秘密を保護することを目的とする。

2 登録

(1) 秘密保持

がん登録事業に従事する者は、業務上知り得た個人及び医療機関等に関する情報を、他人に漏らしてはならない。また、その職務を退いた後も同様とする。

なお、当事業に従事する者で、地方公務員法第34条の対象にならない者は、秘密遵守に係る誓約書（別記第1号様式）を、健康づくり推進課長に提出するものとする。

(2) 情報の収集

ア 収集する情報は、業務に必要とする範囲にとどめるとともに、常に正しい情報の把握につとめなければならない。

イ 届出票は、届出医療機関等から登録室へ直接又は専用封筒（料金受取人払い）を用いた郵送により受領する。

ウ 死亡票は、毎月1ヶ月分ずつ、県健康福祉政策課及び保健所から直接又は郵送にて受け取る。

(3) 採録

熊本県地域がん登録事業実施要領（以下「要領」という。）第4条第2項の規定により、県の職員が採録を行う際には、あらかじめ対象となる医療機関等に対して協力を依頼し、その承認を得たうえで、届出票に必要な事項のみを転記する。

(4) 届出内容に関する医療機関等への問い合わせ

登録作業上、届出記載事項に関して、届出医療機関等への問い合わせが必要な場合は、届出医療機関等の機関長に対し、書面により行うものとする。

電話による問い合わせの場合は、通話相手が担当医師であることを確認して行う。

なお、担当医師が退職等の事由により、連絡が不能な場合は、届出医療機関等の責任者に対し、問い合わせするものとする。

3 情報の管理

(1) 届出票及び死亡票の管理

ア 登録室が収集した届出票及び死亡票は、登録作業終了後直ちに登録室内の所定の施錠したキャビネットに保管する。

イ 届出票及び死亡票が不用になった場合には、直ちに焼却又は裁断により廃棄する。

(2) 電子計算機の操作

ア 収集した情報の登録は、登録室に設置した電子計算機により行う。

イ 電子計算機は、外部のOAシステムとの結合等は行わない。

ウ 電子計算機はパスワードを用い、健康づくり推進課長が承認した者のみが操作する。

(3) 出力帳票の管理

出力帳票のうち秘密の保持を必要とするものは、登録室内の所定の施錠したキャビネットに保管し、不要となった場合は焼却または裁断によって破棄する。

(4) 媒体に記録された情報の管理

ア 届出された情報は、電子計算機に内蔵した磁気ディスクに記録し、作業中の事故又は故障等に備えて、作業後に光磁気ディスク又はCD-ROM（以下「光磁気ディスク等」という。）に複写する他は、複写してはならない。

- イ 前項で複写した光磁気ディスク等は、施錠したキャビネットに保管する。保管に当たっては、データ管理台帳（別記第2号様式）に必要事項を記載し、随時点検を行う。
- ウ 光磁気ディスク等に記録された情報は、不用になった場合、直ちに消去する。

(5) ドキュメントの管理

システム設計書、操作手順、プログラム説明書等のドキュメントは、登録室内の施錠したキャビネットに保管する。保管にあたっては、ドキュメント台帳（別記第3号様式）に必要事項を記載する。

4 登録室の管理

(1) 登録室の保守

健康づくり推進課長は、登録室の保持、安全の確保に必要な措置を講じるものとする。

(2) 入室者の管理

ア 登録室は、登録作業を行わないときには施錠しておくこととし、登録室の職員以外の立ち入りを禁止する。

イ 登録室の職員以外のものが登録室に立ち入る場合は、入室管理簿（別記第4号様式）に必要事項を記入し、健康づくり推進課長の承認を受け、登録室の職員の立ち会いを必要とする。

附則 この規定は、平成5年4月1日から実施する。

附則 この規定は、平成14年4月1日から実施する。

附則 この規程は、平成15年4月1日から実施する。

熊本県地域がん登録事業に係る情報の提供に関する規程

1 目的

熊本県地域がん登録事業に係る情報の提供に関する基本事項を定めることにより、個人、医療機関及び検診機関（以下「医療機関等」という。）の秘密を保持することを目的とする。

2 登録情報の利用について

(1) 利用の制限

登録情報は、がん登録事業の目的以外のために利用してはならない。

(2) 予後情報利用の手続き

熊本県健康福祉部健康づくり推進課長は、届出医療機関に対して、その医療機関からの届出患者についての予後に関する情報（死亡年月日をいう。以下「予後情報」という。）を提供することができる。

ア 届出医療機関等が自機関からの届出患者の予後情報の提供を受けようとする場合は、当該医療機関等の機関長名で予後情報利用申請書（別記第1号様式）を健康づくり推進課長へ提出しなければならない。

イ 健康づくり推進課長は、アの規程に基づく申請があった場合は、予後情報利用申請受付簿（別記第2号様式）に所定の事項を記入しなければならない。

ウ 健康づくり推進課長は、手渡し又は書留便により情報を提供するものとする。

エ 情報を受け取った医療機関等は、受領後の情報の取扱いに関する責任の所在を明らかにするとともに、入手した情報の保管について十分に配慮することを誓約した受領書（別記第3号様式）を提供しなければならない。

3 研究等のための登録情報の手続き

(1) 年報等により公表を行ったもの以外の登録情報を疫学等に利用しようとする者は、登録情報利用承認申請書（別記第4号様式）を健康づくり推進課長に提出するものとする。

(2) 健康づくり推進課長は、前項の申請があった場合において、当該申請に係る登録情報の利用が、次に掲げる基準のすべてに適合していると認めるときは、利用を承認することができる。

ただし、登録患者個人が識別される情報は、承認しないものとする。

ア 登録情報の利用が、保健医療の向上又は研究のためのものであること。

イ 登録情報の利用が、がん対策の推進に寄与するものであること。

ウ 利用する登録情報が、利用目的を達成する上で最小限の範囲内のものであること。

エ 申請者において、登録情報から知り得た情報の管理が適切に行われること。

(3) 健康づくり推進課長は、承認に当たり、登録情報の利用方法及び利用する範囲等について、条件を付することができる。

(4) 健康づくり推進課長は、(2)の規定による承認又は不承認をしたときには、遅滞なくその旨を別記第5様式又は別記第6様式により、申請者に通知するものとする。

(5) 申請者は、登録情報の提供を受けるに当たり、誓約書（別記第7号様式）を健康づくり推進課長に提出しなければならない。

(6) 健康づくり推進課長は、登録情報を手渡し又は書留便により提供するものとし、提供にあたり登録情報提供記録簿（別記第8号様式）に必要事項を記入するものとする。

(7) 申請者は、登録情報を利用して行った研究の成果の公表にあたっては、その内容について事前に健康づくり推進課長と協議するとともに、公表する全文（図表を含む。）の写しを健康づくり推進課長に提示しなければならない。

4 個人情報の開示

登録患者個人の識別されうる情報は、いかなる者の請求であってもこれを開示しない。

また、登録患者本人から自己に関する情報開示の請求があった場合は、熊本県情報公開条例（平成12年熊本県条例第65号）及び熊本県個人情報保護条例（平成12年熊本県条例第66号）の規定に基づき処理する。

5 地域がん登録事業を実施している地方公共団体との情報交換

- (1) 地域がん登録事業を実施している地方公共団体に住所を有するがん患者を登録した場合は、原票の複写を送付するものとする。この場合においては、当該地方公共団体に対し、受領後の情報の取扱いに関する責任の所在を明らかにした受領書（別記第9号様式）の提出を依頼するものとする。
- (2) 健康づくり推進課長は、他の地域がん登録事業を実施している地方公共団体から熊本県在住のがん患者に関する情報の提供を受けたときには、届出票に転記後、直ちに原票を返却又は焼却するものとする。

6 その他

この規程に定めるものの他、熊本県地域がん登録事業に係る情報の取扱いに関し必要な事項は、別に定めるものとする。

附則

この要領は、平成7年4月25日から適用する。

附則

この規定は、平成14年4月1日から適用する。

附則

この規程は、平成15年4月1日から適用する。

附則

この規程は、平成21年3月1日から適用する。

熊本県地域がん登録事業 協力医療機関(2006年): 遡り調査回答を含む

	医療機関名称 【県内】	件数
1	熊本大学医学部附属病院	1340
2	熊本赤十字病院	1063
3	熊本市立熊本市民病院	992
4	国立病院機構 熊本医療センター	959
5	済生会熊本病院	763
6	熊本市医師会熊本地域医療センター	747
7	熊本労災病院	612
8	(財)熊本県総合保健センター	439
9	人吉総合病院	401
10	水俣市立総合医療センター	347
11	天草中央総合病院	298
12	荒尾市民病院	228
13	八代総合病院	214
14	天草地域医療センター	203
15	山鹿市民医療センター (旧 山鹿市立病院)	165
16	高野病院	141
17	球磨郡公立多良木病院	136
18	国立病院機構 熊本再春荘病院	129
19	熊本中央病院	126
20	NTT西日本九州病院	117
21	公立玉名中央病院	113
22	高野病院総合健診センター	110
23	御幸病院	74
24	江南病院	58
25	熊本県厚生連診療所	53
26	小国公立病院	50
27	熊本セントラル病院	39
28	宇賀岳病院	30
29	むらたクリニック	29
30	尾崎医院	29
31	国立病院機構 熊本南病院	29
32	玉名地域保健医療センター	26
33	上天草市立上天草総合病院	21
34	和水町立病院	21
35	伊藤医院	21
36	熊本市立植木病院(旧植木町立病院)	22
37	天草第一病院	20
38	瀬戸病院	18
39	川口病院	18
40	阿蘇温泉病院	17
41	西日本病院	17
42	緒方消化器内科	16
43	鶴田病院	15
44	石井クリニック	11
45	阿蘇中央病院	11
46	九州記念病院	11
47	済生会みすみ病院	10
48	朝日野総合病院	10
49	泉胃腸科外科医院	10
50	岡部病院	8
51	清水町産科/婦人科	8
52	八景水谷クリニック	8
53	山口病院	7
54	間部病院	7
55	山口医院	7
56	蘇陽病院	4
57	渡辺外科胃腸科医院	3
58	安達内科胃腸科	3
59	比企病院	2
60	八代市立病院	2
61	吉達内科放射線科医院	2
62	岡崎皮膚科医院	2
63	木山・中村クリニック	1
64	橋口医院	1
65	西原クリニック	1
66	宮崎外科胃腸科医院	1

	医療機関名称 【県外】	件数
67	久留米大学病院	18
68	九州大学病院	1
69	大牟田市立病院	1
70	長崎県	2
71	広島県	2
72	兵庫県	2
73	大阪府	2
74	神奈川県	1

29

● 協力医療機関数 74

● 届出件数 10,425

発行者 : 熊本県
所 属 : 健康づくり推進課
発行年度 : 平成23年度
